

携帯GPS機能を用いた 横浜市内の観光客行動調査 第2部. GAP調査



平成25年3月
横浜市文化観光局
横浜魅力づくり室

City Brand Promotion Office

■ 調査概要

◆ 実査期間

2013年03月01日(金)～2013年03月03日(日)

◆ 対象者

1,032名

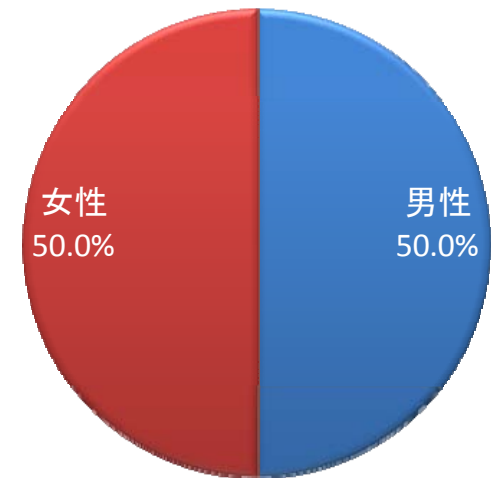
◆ ターゲット設定

[年代] 20歳以上

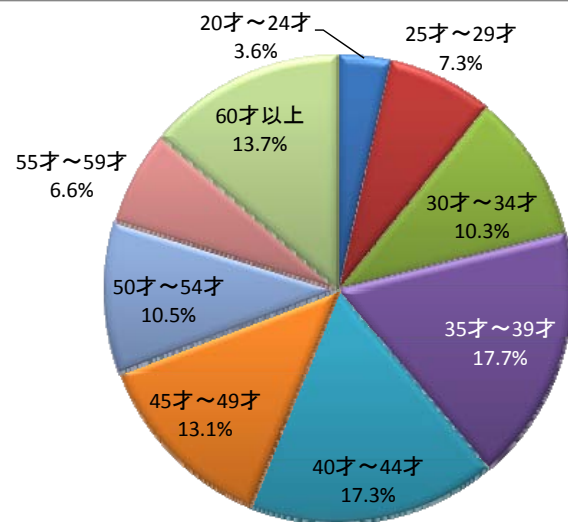
[居住都道府県]

- ・ 神奈川県 … 310名
- ・ 東京都 … 310名
- ・ 千葉県 … 206名
- ・ 埼玉県 … 206名

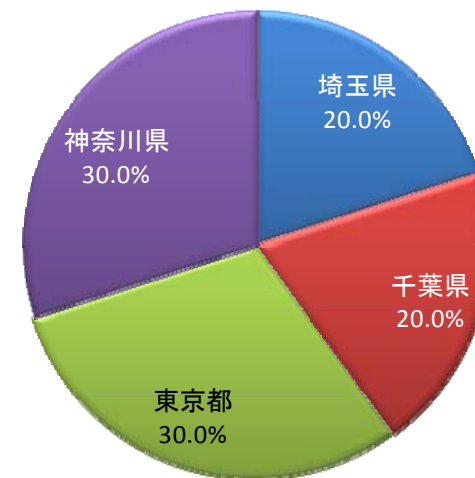
性別
(n=1032)



年齢
(n=1032)



都道府県
(n=1032)



Q1. 横浜市への来訪・宿泊経験

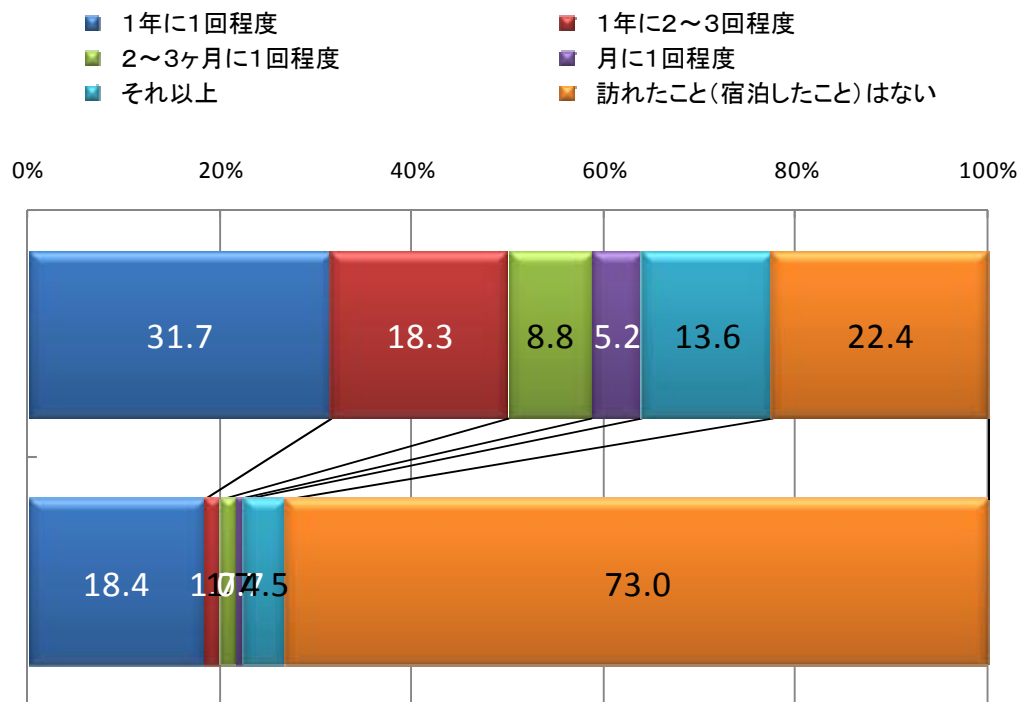
Q1. 横浜市への来訪・宿泊経験

Q1 横浜市に訪れたことはありますか？また、市内宿泊の経験はありますか？最近1年間の来訪・宿泊経験について教えてください。
 ※修学旅行、林間学校など、学校行事やビジネスでの来訪・宿泊を除いてお答えください。
 ※神奈川県横浜市にお住まいの方も、神奈川県横浜市に来訪・宿泊をしていればその頻度を、神奈川県横浜市に来訪・宿泊をしていなければ【訪れたこと(宿泊したこと)はない】をお選びください。

1	2	3	4	5	6
1年に1回程度	1年に2〜3回程度	2〜3ヶ月に1回程度	月に1回程度	それ以上	訪れたこと(宿泊したこと)はない

- 『日帰りで訪れたことがある』で最も高かったのが「1年に1回程度」で32%、次いで「訪れたこと(宿泊したこと)はない」が22%と続く。
- 『市内に宿泊したことがある』で最も高かったのが「訪れたこと(宿泊したこと)はない」で73%、次いで「1年に1回程度」が18%と続く。

[Q1]



Q1. 横浜市への来訪・宿泊経験 [クロス集計]

- 『日帰りで訪れたことがある』を県別に確認すると、千葉県、埼玉県、東京都からは、いずれも1年に1回程度の来訪が多いことがわかる。神奈川県は月に1回以上来訪するヘビーリピーターが多いが、一方で、同じ県でありながら13%が訪れたことは無いと答えている点にも注目したい。また、埼玉県は35%が訪れたことが無いと答えており、首都圏で最も数値が高い。千葉県も29%と、約3割が横浜を訪れていないことがわかる。
- 同じく『日帰りで訪れたことがある』を性年代別に確認すると、最も来訪するヘビーリピーターは男性60代で、21%が月に1回以上訪れると答えている。一方で、最も「訪れたことはない」層は男性30代で、29%となっている。首都圏女性の20代、30代は8割以上が来訪しており、来訪意向が高いことがわかる。また、全体を通じて「1年に1回程度」と答えた割合が高い。
- 「市内に宿泊したことがある」を県別に確認すると、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県のいずれも、約2割が宿泊したことがあると答えており、中でも神奈川県の10%は月に1回以上宿泊していることがわかる。
- 同じく「市内に宿泊したことがある」を性年代別に確認すると、男性と女性に明らかな差が見て取れる。首都圏女性の20代、30代、60代はそれぞれ39%、24%、27%が1年に1回程度宿泊しており、横浜の宿泊需要を牽引している。

[比率の差]		Q1 横浜市に訪れたことはありますか？また、市内宿泊の経験はありますか？ 最近1年間の来訪・宿泊経験について教えてください。 ※修学旅行、林間学校など、学校行事やビジネスでの来訪・宿泊を除いてお答えください。 ※神奈川県横浜市にお住まいの方も、神奈川県横浜市に来訪・宿泊をしていればその頻度を、 神奈川県横浜市に来訪・宿泊をしていなければ【訪れたこと(宿泊したこと)はない】をお選びください。														
		【日帰りで訪れたことがある】							【市内に宿泊したことがある】							
		全体	1年に1回程度	1年に2~3回程度	2~3ヶ月に1回程度	月に1回程度	それ以上	訪れたこと(宿泊したこと)はない	全体	1年に1回程度	1年に2~3回程度	2~3ヶ月に1回程度	月に1回程度	それ以上	訪れたこと(宿泊したこと)はない	
全体		1032	31.7	18.3	8.8	5.2	13.6	22.4	1032	18.4	1.7	1.7	0.7	4.5	73.0	
割付セル	千葉県	206	41.7	17.0	2.9	2.4	6.8	29.1	206	18.4	1.0	1.9	0.5	2.4	75.7	
	埼玉県	206	42.2	15.0	3.4	1.0	2.9	35.4	206	20.4	0.0	1.0	0.0	1.9	76.7	
	東京都	310	37.7	24.5	12.3	2.3	4.8	18.4	310	16.8	2.3	2.6	0.6	2.3	75.5	
	神奈川県	310	11.9	15.2	12.9	12.9	33.9	13.2	310	18.7	2.9	1.3	1.3	9.7	66.1	
性年代別	男性・計	516	30.0	17.6	8.5	4.3	15.1	24.4	516	15.1	1.6	1.4	0.6	4.5	76.9	
	男性20代	44	29.5	20.5	15.9	9.1	4.5	20.5	44	18.2	4.5	0.0	0.0	0.0	77.3	
	男性30代	96	28.1	18.8	8.3	7.3	8.3	29.2	96	14.6	1.0	3.1	1.0	3.1	77.1	
	男性40代	168	36.3	14.9	4.2	1.8	17.9	25.0	168	14.3	2.4	1.8	0.0	5.4	76.2	
	男性50代	108	26.9	18.5	10.2	5.6	15.7	23.1	108	18.5	0.9	0.9	0.9	4.6	74.1	
	男性60代以上	100	25.0	19.0	11.0	2.0	21.0	22.0	100	12.0	0.0	0.0	1.0	6.0	81.0	
	女性・計	516	33.3	19.0	9.1	6.2	12.0	20.3	516	21.7	1.9	2.1	0.8	4.5	69.0	
	女性20代	68	25.0	27.9	11.8	11.8	11.8	11.8	68	36.8	1.5	4.4	1.5	2.9	52.9	
	女性30代	193	35.2	19.7	9.3	5.2	13.0	17.6	193	23.8	1.6	1.0	0.0	3.1	70.5	
	女性40代	146	33.6	17.8	4.8	6.8	11.0	26.0	146	15.1	1.4	1.4	0.7	6.2	75.3	
女性50代	68	36.8	10.3	11.8	2.9	14.7	23.5	68	11.8	5.9	5.9	1.5	5.9	69.1		
女性60代以上	41	31.7	19.5	14.6	4.9	7.3	22.0	41	26.8	0.0	0.0	2.4	4.9	65.9		

Q2. 横浜市内訪問時の同行形態

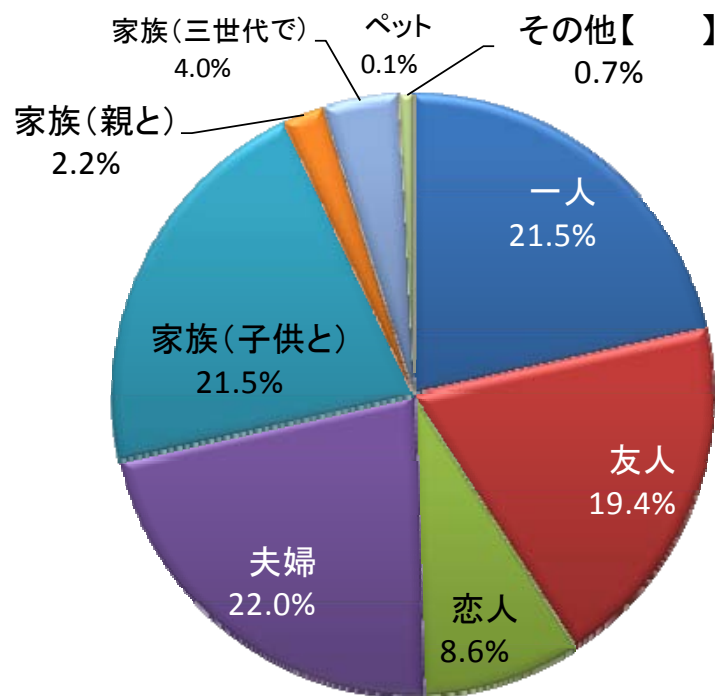
Q2. 横浜市内訪問時の同行形態

Q2 横浜市を訪れる際、最も一緒に訪れる機会の多い方はどなたですか。

- 1. 一人
- 2. 友人
- 3. 恋人
- 4. 夫婦
- 5. 家族(子供と)
- 6. 家族(親と)
- 7. 家族(親と子供、親と祖父母、子供と孫などの三世代で)
- 8. ペット
- 9. その他【 】

■ 「夫婦」が最も高く22%、次いで「家族(子供と)」と「一人」、「友人」と続く。それぞれ約2割と分散しており、特定の同行形態が突出していない横浜の特長が読み取れる。

[Q2]
(n=810)



Q2. 横浜市内訪問時の同行形態 [クロス集計]

- 神奈川県は地理的な条件からか、29%が一人で訪れると答えている。尚、隣接県の東京都からも22%が一人で訪れると答えている点に注目したい。千葉県、埼玉県は夫婦で訪れる割合が最も高い。
- 家族(子供と)来訪すると答えた割合は、首都圏全て約2割と、県の違いなく一定のニーズがあることがわかる。
- 性年代別に確認すると、男性と女性で明らかな差異が読み取れる点に注目したい。まず、男性は一人で来訪する割合が高く、対して女性は低い。県別とあわせて見ると、神奈川県の男性は特に一人で来訪する割合が高い傾向にある。
- 男性20代、女性20代共に、恋人と訪れると答えた割合が高く、若年層のカップルが多いことが予想できる。20代、50代、60代の女性は友人と訪れる割合が最も高く、若年層、シニア層それぞれに、「女子会」需要の可能性を感じる。30代、40代の女性は子供と訪れる傾向が最も高い。

		Q2 横浜市を訪れる際、最も一緒に訪れる機会の多い方はどなたですか。									
		全体	一人	友人	恋人	夫婦	家族(子供と)	家族(親と)	家族(親と子供、親と祖父母、子供と孫などの三世代で)	ペット	その他
		810	21.5	19.4	8.6	22.0	21.5	2.2	4.0	0.1	0.7
割付セル	千葉県	150	12.7	22.7	9.3	26.7	21.3	3.3	4.0	0.0	0.0
	埼玉県	136	14.0	22.1	10.3	26.5	21.3	0.7	3.7	0.0	1.5
	東京都	255	22.4	22.0	9.4	17.3	21.2	2.0	4.7	0.4	0.8
	神奈川県	269	29.4	13.8	6.7	21.6	21.9	2.6	3.3	0.0	0.7
性年代別	男性・計	393	32.6	13.7	8.7	25.7	14.8	1.8	2.5	0.0	0.3
	男性20代	37	37.8	24.3	18.9	8.1	0.0	8.1	2.7	0.0	0.0
	男性30代	69	37.7	14.5	17.4	11.6	13.0	1.4	4.3	0.0	0.0
	男性40代	126	34.1	10.3	7.9	20.6	25.4	0.8	0.8	0.0	0.0
	男性50代	83	34.9	12.0	3.6	30.1	12.0	2.4	3.6	0.0	1.2
	男性60代以上	78	20.5	15.4	2.6	50.0	9.0	0.0	2.6	0.0	0.0
	女性・計	417	11.0	24.7	8.6	18.5	27.8	2.6	5.3	0.2	1.2
	女性20代	61	8.2	31.1	29.5	11.5	11.5	4.9	1.6	0.0	1.6
	女性30代	162	13.0	14.8	6.8	18.5	34.6	1.9	9.9	0.0	0.6
	女性40代	109	10.1	24.8	4.6	17.4	35.8	2.8	3.7	0.0	0.9
女性50代	52	7.7	32.7	1.9	25.0	23.1	3.8	1.9	1.9	1.9	
女性60代以上	33	15.2	48.5	3.0	24.2	6.1	0.0	0.0	0.0	3.0	

Q3 & 4. 横浜市内各エリアに関する 認知度・興味度

Q3 & 4. 横浜市内各エリアに関する認知度・興味度

Q3 横浜市の各エリアに関して、以下のことをご存知ですか？また、来訪経験はありますか？

★『●』・・・写真掲載項目

1 何 度 も 行 っ た こ と が あ り 、 よ く 知 っ て い る	2 行 っ た こ と が あ り 、 だ い たい 知 っ て い る	3 聞 い た こ と は あ る が 、 行 っ た こ と は な い	4 聞 い た こ と も 行 っ た こ と も な い
--	---	---	---

1 ● 横浜駅東口	横浜駅東口は市内観光の玄関口。羽田空港からCAT（横浜シティエア・ターミナル）までは、バスで約20分。市内有数の観光スポット、横浜赤レンガ倉庫や山下公園と横浜駅東口とをつなぐシーバス（海上バス）の乗り場など、便利な交通機関が集中しています。また、駅直結の大型商業施設も数多く、お買い物に、市内周遊に、多くの市民や観光客が訪れるエリアとなっています。
2 ● 横浜駅西口	横浜駅西口は飲食、宿泊、レジャー、さまざまな施設が集中する市を代表するにぎわいエリア。高島屋や東急ハンズといった大型施設や、駅直結の地下街「B・ダイヤモンド」など多くの商業施設が集まっています。飲食店も数多く、昼夜問わず多くの市民や観光客がお買い物や飲食などを楽しんでいます。また、このエリアには宿泊施設も多いため、観光客の活動拠点にもなっています。
3 ● みなとみらい21地区	開港約150年の歴史やウォーターフロントの立地を活かして横浜独自の景観をもつエリア。地上70階建てのランドマークタワーに代表される高層ビル群のほか、市の文化芸術の顔となる横浜美術館やみなとみらいホール、市民の憩いの広場となっている臨港パーク、多くの家族連れが訪れるアンパンマンミュージアム、国内屈指のコンベンション施設であるパシフィコ横浜などが集積しています。
4 ● 新港地区	世界最大の時計型観覧車、コスモクロックが横浜のイメージを喚起する新港地区。2009年、開港150周年を記念して完成した象の鼻パークには、アーティストやクリエイターが発案するメニューが並ぶ「象の鼻カフェ」があり、ここからは横浜赤レンガ倉庫や横浜港大さん橋国際客船ターミナルが間近に見えます。また、エリア内の主要観光拠点等を繋ぐ開港の道もあり、新旧の息吹を感じながら散歩も出来ます。
5 ● 馬車道	アメリカと江戸幕府とを結び、日米通商修好条約によって横浜港が開かれ、外国人居留地と横浜港を結ぶ道路の一つとして開通した道が馬車道です。煉瓦で舗装された道や実際にガスで燃やしているガス灯の街路灯など、当時の面影を感じさせる物が数多く設置されている他、旧横浜正金銀行本店本館（現「神奈川県立歴史博物館」）など近代洋風建築が残っているエリアです。
6 ● 関内駅周辺	横浜DeNAベイスターズの本拠地、横浜スタジアムを中心に、歴史的な建造物であるキングの塔（神奈川県庁本庁舎）、クイーンの塔（横浜税関）、ジャックの塔（横浜市開港記念会館）と呼ばれる、地元で「横浜三塔」と親しまれている塔が存在するエリアです。有名企業のビジネス拠点や歴史的な建造物が建ち並び、夜には雰囲気のあるジャズバーなどが横浜情緒を盛り上げます。
7 ● 中華街	東アジア最大の中華街、横浜中華街を中心とするエリアです。複数の駅（みなとみらい線元町・中華街駅、みなとみらい線日本大通り駅、JR石川町駅など）からのアクセス可能で交通の便が良く、一年中数多くの市民や観光客が訪れます。飲食はもちろんのこと、お土産の購入や市内周遊にも適したエリアです。
8 ● 山下町周辺	市民の憩いの場でありながら多くの観光客で賑わう山下公園と、中華街とを繋ぐエリア。美味しいお洒落な飲食店も数多く、お昼や夕食時はビジネスマンやOLで連日賑わっています。宿泊施設も多いため、市内周遊の拠点としても適しています。早朝や夕方、海を見ながらのジョギングや、ペットと一緒に市内散歩などの相性も抜群。山下公園近くの横浜マリンタワーは、ライトアップされた夜の姿も素敵です。
9 ● 元町周辺	1859年の横浜開港時より、西洋人を相手に商いをする花屋・洋服屋・婦人帽子屋・西洋家具屋・洋屋・カフェなどが立ち並んで形成されたエキゾチックなショッピングエリア。いまなお、雑貨や宝石、鞆、服飾など個性的な店舗が軒を連ね、チャミングセールという半世紀以上も続いているセールも有名です。すぐに売り切れてしまう人気の「ワン屋さん」、有名な洋菓子店を巡る散歩もお奨めです。
10 ● 山手周辺	かつて横浜開港時に外国人の居住区だったエリア。当時の建物のほとんどは関東大震災で失われてしまいましたが、大正末から昭和初期にかけて建てられた洋館などが今も残っています。陸の見える丘公園や「西洋館」などウェディング撮影や結婚式会場に適した施設も多く、休日には幸せそうなカップルの笑顔が輝いています。また、平日休日問わず、カメラや写真道具を持つ人々が多数訪れるエリアです。
11 ● 伊勢佐木町周辺	明治時代から商店などが集中し、大正時代には「レセブラ」、「サキブラ」なる言葉も産まれたエリア。近年では、ミュージシャンのゆずがアマチュア時代にストリートライブをやっていて、このことで有名になりました。日本で初めての屋外型ショッピングモール発祥の地でもあり、どこにでもありそうで、どこにもない・独特のロマンが漂っています。関内駅から徒歩1分。市内からの周遊にも適したエリアです。
12 ● 野毛・日の出町・黄金町周辺	横浜の中でも個性的なエリアの一つです。2006年、アーティストが創造、発表、滞在する「創造界限」を形成する事業の一環として、アーティストや地域住民らが芸術活動を行う「街へど変化を遂げた黄金町」では、アートを生かして新しいまちづくりを目指し、「黄金町パザール」というアートイベントが毎年開催されています。野毛山動物園や大道芸で有名な野毛など、地域の活気が伝わってくる活気に溢れたエリアでもあります。

Q4 横浜市の各エリアに関して、行ってみたいと思いますか？

1 行 っ て み たい	2 や や 行 っ て み たい	3 あ ま り 行 っ て み たい と 思 わ な い	4 ま っ た く 行 っ て み たい と 思 わ な い
-----------------------------	---------------------------------------	---	--



Q3 & 4. 横浜市内各エリアに関する認知度・興味度 [全体値]

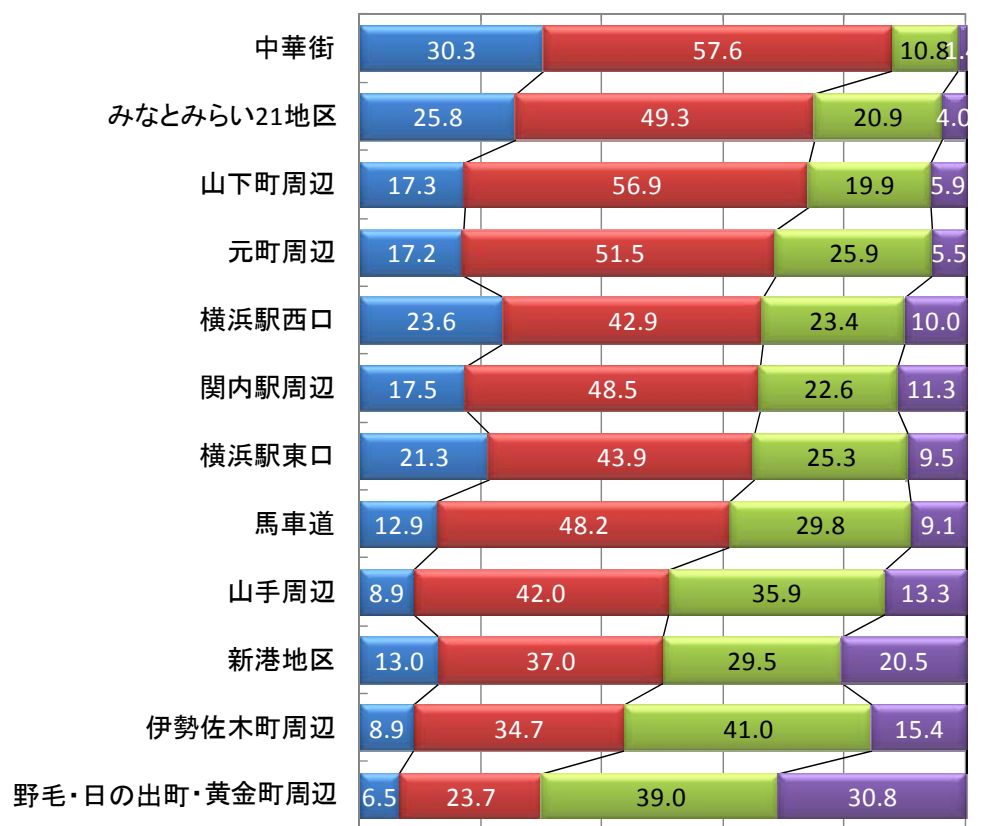
【認知度】「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」の合計値の高い順

【興味度】「行ってみたい」「やや行ってみたい」の合計値の高い順

- 全般的に、認知傾向、来訪意向いずれも極めて高く、横浜はエリア全体として大きな可能性を持っていることがわかる。
- 総じて認知傾向が高いが伊勢佐木町周辺エリア、野毛・日の出町・黄金町周辺エリアは相対的に認知が低い。
- 情報を付加することで、総じて来訪意向が高まることがわかる。特に、みなとみらい21地区や元町周辺、山下町周辺、馬車道、新港地区、山手周辺、野毛・日の出町・黄金町周辺の来訪意向が大きく高まっている。

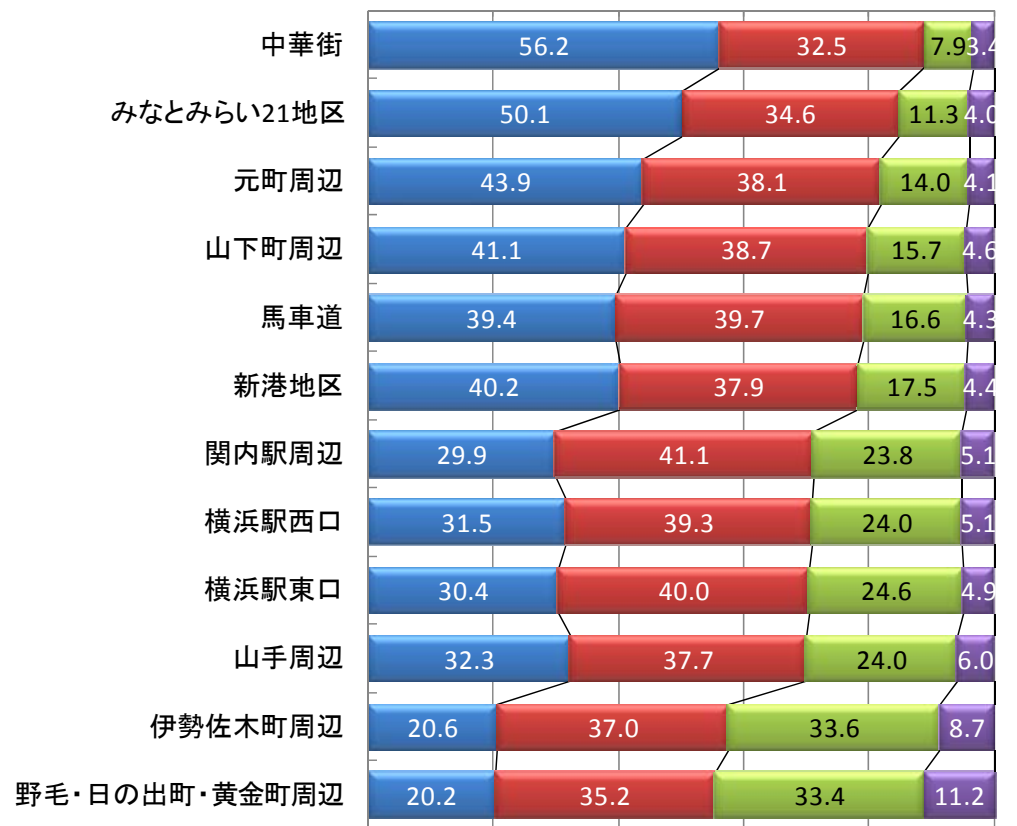
[Q3]

■ 何度も行ったことがあり、よく知っている ■ 行ったことがあり、だいたい知っている
 ■ 聞いたことはあるが、行ったことはない ■ 聞いたことも行ったこともない



[Q4]

■ 行ってみたい ■ やや行ってみたい
 ■ あまり行ってみたいと思わない ■ まったく行ってみたいと思わない



Q3. 認知度 [クロス集計]

*「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」についてのクロス集計

- 県別に確認すると、神奈川県はエリアを問わず9割以上の認知となっている。全体的に首都圏の認知は高いものの、相対的に埼玉県の認知、特に新港地区と野毛・日の出町・黄金町周辺の認知が低い傾向にある。
- 性年代別に確認すると、全体的に男性の認知が低く、女性の認知が高い。男性の20代、30代は特に認知が低く、首都圏20代男性の約5割は野毛・日の出町・黄金町周辺を今まで聞いたことが無いと答えている。
- 男性、女性共に、50代以上の約9割が伊勢佐木町周辺を聞いたことがあると答えているが、20代の3割強は聞いたことがないと答えている。野毛・日の出町・黄金町周辺の認知も世代別に大きなギャップがあることがわかる。

[比率の差] 全体 +10 ポイント 全体 +5 ポイント 全体 -5 ポイント 全体 -10 ポイント		Q3. 横浜市の各エリアに関して、以下のことをご存知ですか？また、来訪経験はありますか？ [1 何度も行っただけであり、よく知っている] [2 行ったことがあり、だいたい知っている] [3 聞いたことはあるが、行ったことはない]													
		全体	横浜駅東口	横浜駅西口	みなとみらい21地区	新港地区	馬車道	関内駅周辺	中華街	山下町周辺	元町周辺	山手周辺	伊勢佐木町周辺	野毛・日の出町・黄金町周辺	無回答
全体	1032	90.5	90.0	96.0	79.5	90.9	88.7	98.6	94.1	94.5	86.7	84.6	69.2	1.1	
割付セル	千葉県	206	85.4	85.0	93.7	75.2	86.4	82.0	97.6	91.3	90.8	82.0	78.6	56.3	1.9
	埼玉県	206	84.5	82.0	93.2	67.5	81.1	77.2	97.6	90.3	90.3	78.2	76.7	51.0	2.4
	東京都	310	90.0	89.7	96.1	77.4	92.6	90.3	99.0	93.5	95.5	84.8	81.9	65.8	0.6
	神奈川県	310	98.4	99.0	99.4	92.3	98.7	99.0	99.7	99.0	98.7	97.4	96.5	93.2	0.0
性年代別	男性・計	516	90.3	90.5	94.8	79.5	89.0	88.0	97.7	93.8	93.0	85.7	85.5	71.9	1.7
	男性20代	44	90.9	90.9	97.7	75.0	86.4	77.3	97.7	90.9	90.9	79.5	68.2	54.5	0.0
	男性30代	96	88.5	87.5	91.7	74.0	80.2	80.2	97.9	87.5	84.4	71.9	74.0	60.4	2.1
	男性40代	168	87.5	87.5	92.3	76.2	86.9	88.1	97.6	94.6	94.0	86.3	85.7	72.6	1.8
	男性50代	108	94.4	96.3	97.2	85.2	95.4	94.4	97.2	96.3	96.3	91.7	93.5	78.7	1.9
	男性60代以上	100	92.0	92.0	98.0	86.0	95.0	93.0	98.0	97.0	97.0	94.0	95.0	82.0	2.0
	女性・計	516	90.7	89.5	97.3	79.5	92.8	89.3	99.6	94.4	95.9	87.8	83.7	66.5	0.4
	女性20代	68	92.6	92.6	95.6	83.8	91.2	82.4	100.0	89.7	91.2	82.4	66.2	61.8	0.0
	女性30代	193	92.7	89.6	97.9	82.9	93.3	88.1	100.0	93.3	95.9	86.0	80.3	65.3	0.0
	女性40代	146	91.1	91.1	96.6	74.7	92.5	91.8	100.0	96.6	97.3	89.7	88.4	67.1	0.0
	女性50代	68	82.4	82.4	98.5	76.5	92.6	91.2	98.5	95.6	97.1	92.6	92.6	63.2	1.5
	女性60代以上	41	90.2	90.2	97.6	78.0	95.1	95.1	97.6	97.6	97.6	90.2	97.6	82.9	2.4

Q4. 興味度 [クロス集計]

*「行ってみたい」「やや行ってみたい」についてのクロス集計

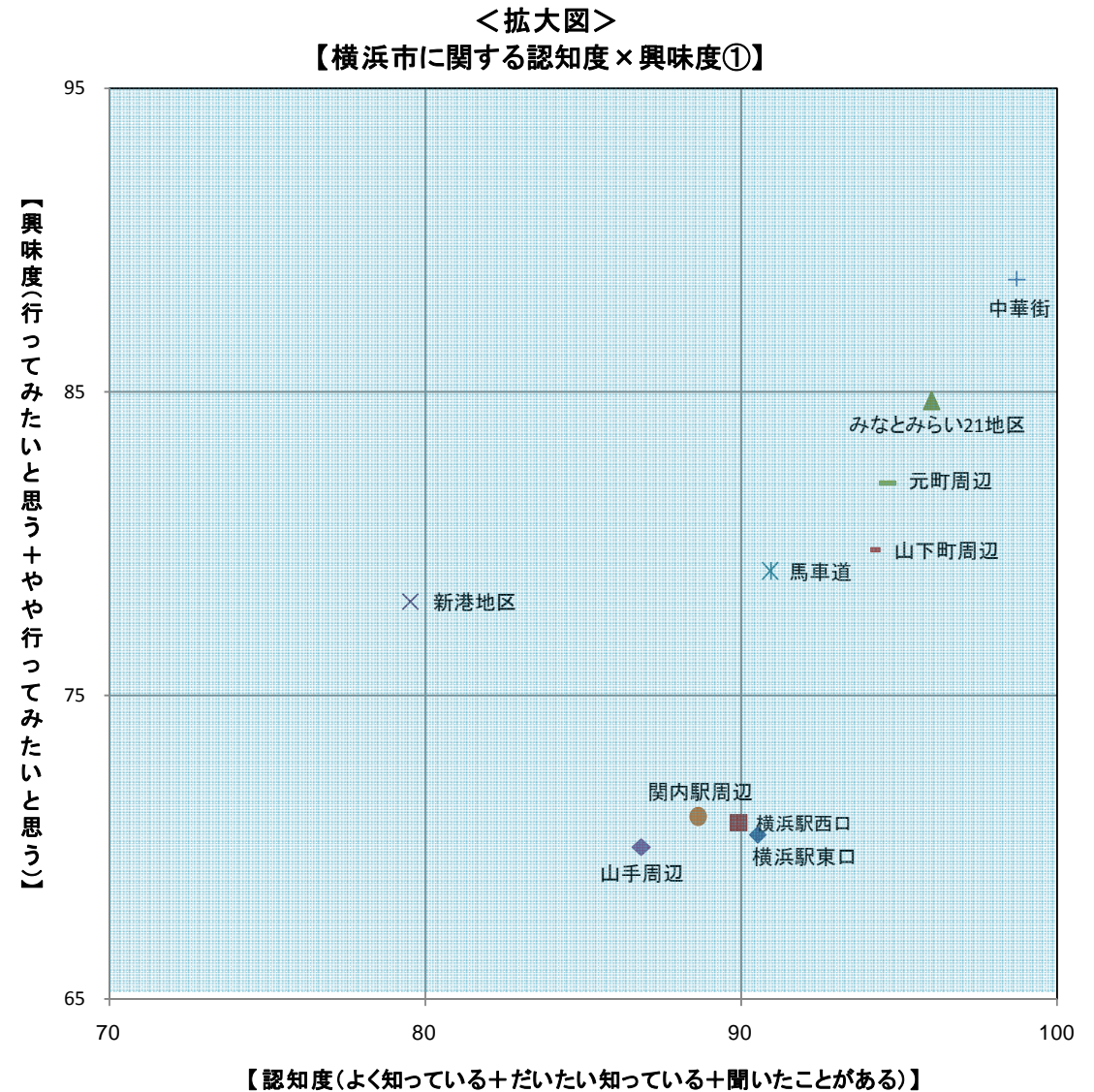
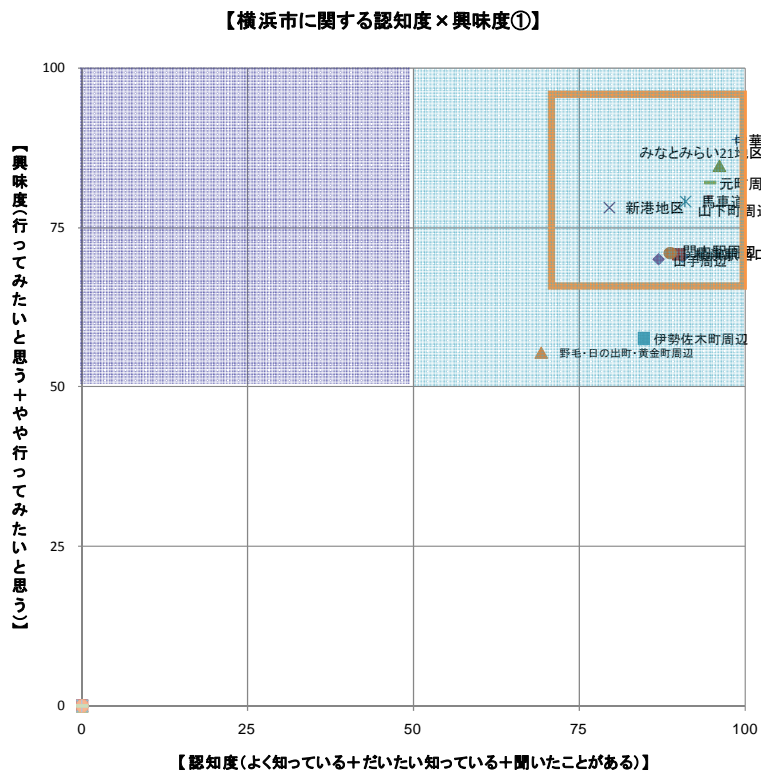
- 県別に来訪意向を確認すると、神奈川県は総じて来訪意向が高い傾向にある。その他の千葉県、埼玉県、東京都の来訪意向はほぼ同じ傾向にあるが、千葉県、埼玉県は横浜駅周辺の来訪意向が相対的に低いことがわかる。
- 性年代別に確認すると、県別以上に、エリアによって大きな差異があることが見て取れる。横浜駅周辺は男女によって来訪意向に隔たりがあり、総じて女性が高い。中でも20代女性は西口の来訪意向が突出して高いことがわかる。
- 全般的に、男性30代の来訪意向が最も低い。誘客ターゲットとしてのハードルが高いことが予想される。
- みなとみらい21地区は、同じ男性でも20代の来訪意向が突出して高く、30代や60代と大きな隔たりがある点に注目したい。
- 新港地区の来訪意向は全般的に男性と女性に隔たりがあり、総じて女性の来訪意向が高い。
- 馬車道はみなとみらい21地区と同じく同じ男性でも20代の来訪意向が突出して高い点に特徴がある。
- 関内駅周辺は、認知の高さに対して、県別、性年代別共に、相対的に来訪意向が低い傾向がある。
- 山下町周辺や元町周辺、山手周辺は男性と女性の来訪意向に隔たりがあり、総じて女性が高い傾向にある。特に元町周辺はその隔たりが大きく、最も高い女性60代以上が97%、最も低い男性30代が71%と、実に約3割の開きがある点に注目したい。

[比率の差] 全体 +10 ポイント 全体 +5 ポイント 全体 -5 ポイント 全体 -10 ポイント		Q4. 横浜市の各エリアに関して、行ってみたいと思いますか？ [1 行ってみたい] [2 やや行ってみたい]													
		全体	横浜駅東口	横浜駅西口	みなとみらい21地区	新港地区	馬車道	関内駅周辺	中華街	山下町周辺	元町周辺	山手周辺	伊勢佐木町周辺	野毛・日の出町・黄金町周辺	無回答
全体	1032	70.4	70.8	84.7	78.1	79.2	71.0	88.7	79.7	82.0	70.0	57.7	55.3	5.9	
割付セル	千葉県	206	61.7	58.7	78.2	72.8	76.2	68.0	87.4	77.7	80.1	68.9	53.9	52.4	8.3
	埼玉県	206	60.7	59.7	81.1	73.3	75.2	64.1	87.4	76.7	76.7	62.1	51.9	50.0	7.8
	東京都	310	70.0	70.3	85.8	77.1	77.4	69.4	91.0	78.7	83.5	70.0	55.2	52.9	4.2
	神奈川県	310	83.2	86.8	90.3	85.8	85.5	79.4	88.1	84.2	85.2	75.8	66.5	63.2	4.8
性年代別	男性・計	516	64.7	66.7	82.0	74.0	75.0	68.0	85.3	74.6	76.9	65.1	56.6	52.5	8.3
	男性20代	44	75.0	72.7	97.7	84.1	90.9	75.0	84.1	88.6	86.4	77.3	59.1	59.1	2.3
	男性30代	96	66.7	66.7	75.0	68.8	69.8	59.4	78.1	66.7	70.8	57.3	59.4	49.0	15.6
	男性40代	168	63.1	66.1	83.3	75.6	73.2	70.2	85.7	73.8	76.8	61.9	56.5	57.7	7.1
	男性50代	108	65.7	67.6	82.4	71.3	72.2	68.5	88.0	73.1	76.9	65.7	53.7	46.3	7.4
	男性60代以上	100	60.0	64.0	79.0	75.0	79.0	69.0	89.0	79.0	79.0	72.0	56.0	51.0	7.0
	女性・計	516	76.2	75.0	87.4	82.2	83.3	74.0	92.1	84.9	87.0	74.8	58.7	58.1	3.5
	女性20代	68	86.8	88.2	89.7	85.3	82.4	72.1	94.1	86.8	85.3	69.1	63.2	64.7	4.4
	女性30代	193	76.7	73.6	87.0	83.4	81.9	72.0	89.1	82.4	84.5	74.6	59.1	60.6	4.7
	女性40代	146	76.7	74.7	87.7	83.6	84.2	71.9	93.2	86.3	88.4	77.4	58.2	54.8	3.4
女性50代	68	69.1	67.6	86.8	77.9	80.9	83.8	92.6	86.8	86.8	73.5	54.4	50.0	1.5	
女性60代以上	41	65.9	73.2	85.4	73.2	92.7	78.0	97.6	85.4	97.6	78.0	58.5	61.0	0.0	

Q3 & Q4. 認知度・興味度 [散布図]

「認知」は低い
「興味」は高い
今後のお宝項目

「認知」「興味」
共に高い
現在の人気項目



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

1. 横浜駅東口

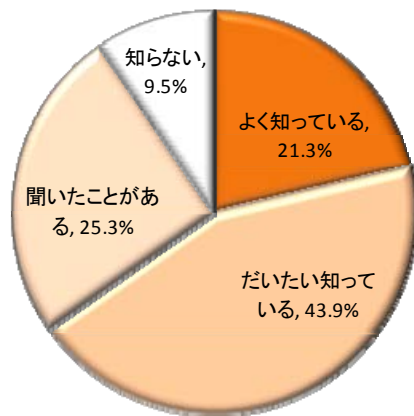
横浜駅東口は市内観光の玄関口。羽田空港からYCAT(横浜シティ・エア・ターミナル)までは、バスで約20分。市内有数の観光スポット、横浜赤レンガ倉庫や山下公園と横浜駅東口とをつなぐシーバス(海上バス)の乗り場など、便利な交通機関が集中しています。また、駅直結の大型商業施設も数多く、お買い物に、市内周遊に、多くの市民や観光客が訪れるエリアとなっています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は91%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は70%であった。

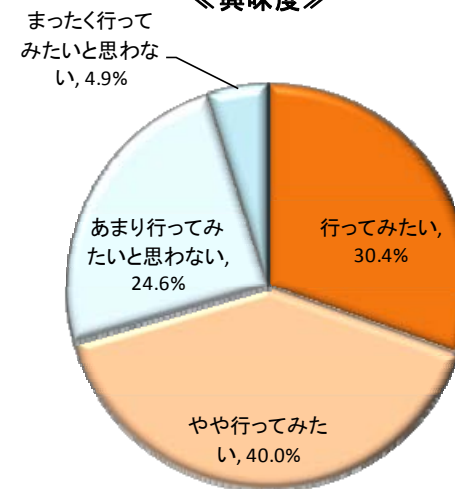
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

2.横浜駅西口

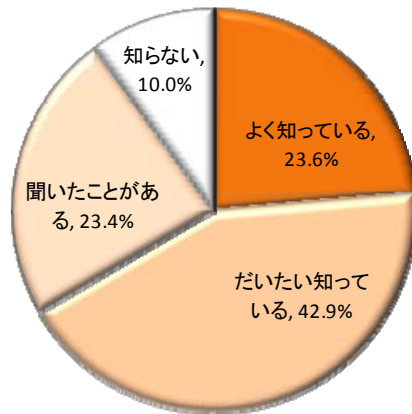
横浜駅西口は飲食、宿泊、レジャー、さまざまな施設が集中する市を代表するにぎわいエリア。高島屋や東急ハンズといった大型施設や、駅直結の地下街「ザ・ダイヤモンド」など多くの商業施設が集まっています。飲食店も数多く、昼夜問わず多くの市民や観光客がお買い物や飲食などを楽しんでいます。また、このエリアには宿泊施設も多いため、観光客の活動拠点にもなっています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は90%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は71%であった。

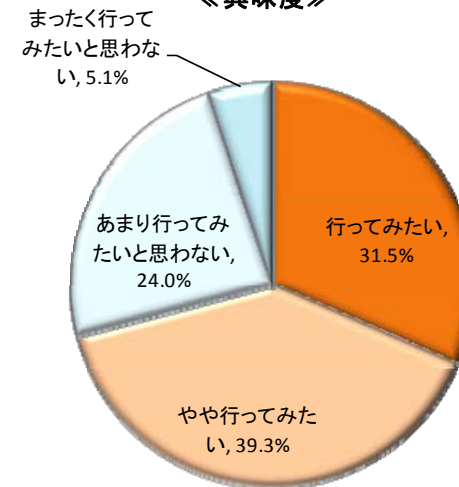
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

3. みなとみらい21地区

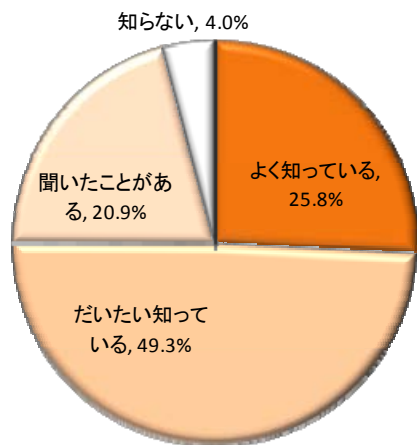
開港約150年の歴史やウォーターフロントの立地を活かした横浜独自の景観をもつエリア。地上70階建てのランドマークタワーに代表される高層ビル群のほか、市の文化芸術の顔となる横浜美術館やみなとみらいホール、市民の憩いの広場となっている臨港パーク、多くの家族連れが訪れるアンパンマンミュージアム、国内屈指のコンベンション施設であるパシフィコ横浜などが集積しています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は96%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は85%であった。

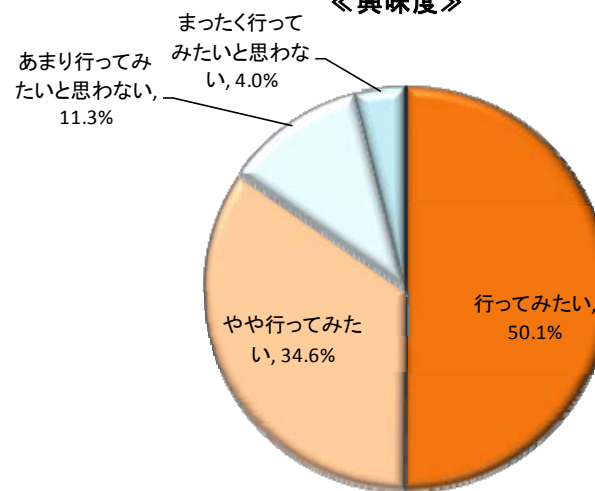
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

4.新港地区

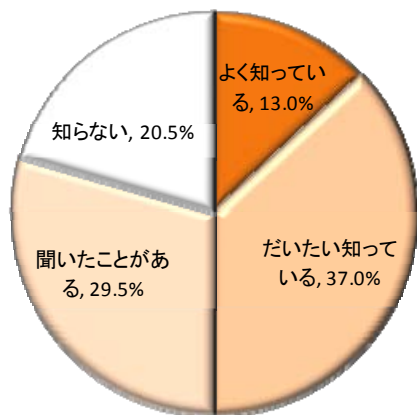
世界最大の時計型観覧車、コスモクロックが横浜のイメージを喚起する新港地区。2009年、開港150周年を記念して完成した象の鼻パークには、アーティストやクリエイターが発案するメニューが並ぶ「象の鼻カフェ」があり、ここからは横浜赤レンガ倉庫や横浜港大さん橋国際客船ターミナルが間近に見えます。また、エリア内の主要観光拠点等を繋ぐ開港の道もあり、新旧の息吹を感じながら散策も出来ます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は80%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は78%であった。

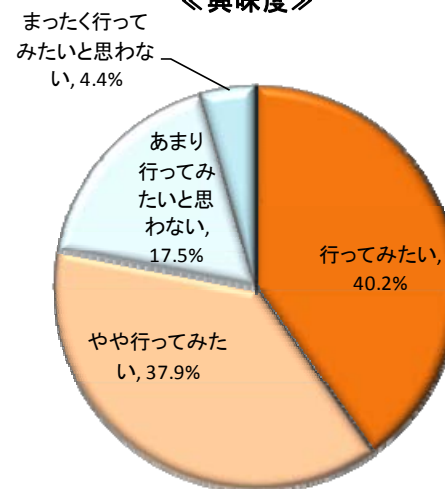
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

5.馬車道

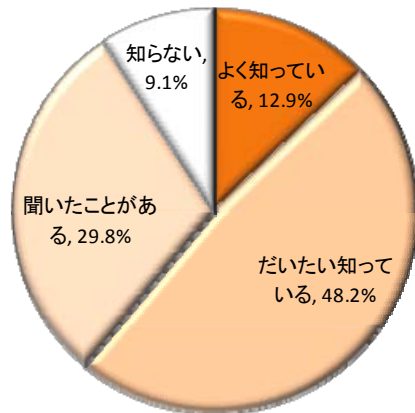
アメリカと江戸幕府とが締結した日米通商修好条約によって横浜港が開かれ、外国人居留地と横浜港を結ぶ道路の1つとして開通した道が馬車道です。煉瓦で舗装された道や実際にガスを燃やしているガス灯の街路灯など、当時の面影を感じさせる物が数多く設置されている他、旧横浜正金銀行本店本館(現・神奈川県立歴史博物館)など、近代洋風建築が残っているエリアです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は91%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は79%であった。

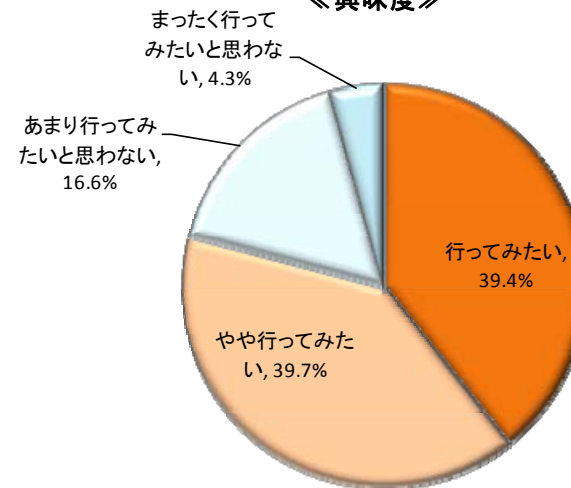
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

6. 関内駅周辺

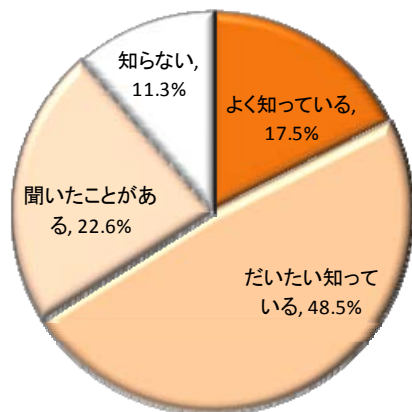
横浜DeNAベイスターズの本拠地、横浜スタジアムを中心に、歴史的な建造物であるキングの塔(神奈川県庁本庁舎)、クイーンの塔(横浜税関)、ジャックの塔(横浜市開港記念会館)と呼ばれる、地元で「横浜三塔」と親しまれている塔が存在感を放つエリアです。有名企業のビジネス拠点や歴史的な建造物が建ち並び、夜には雰囲気のあるジャズバーなどが横浜情緒を盛り上げます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は89%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は71%であった。

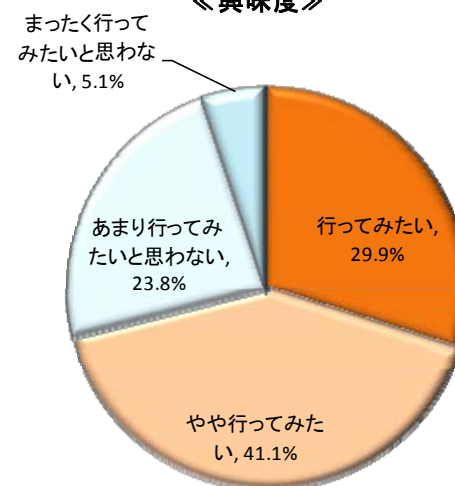
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

7. 中華街

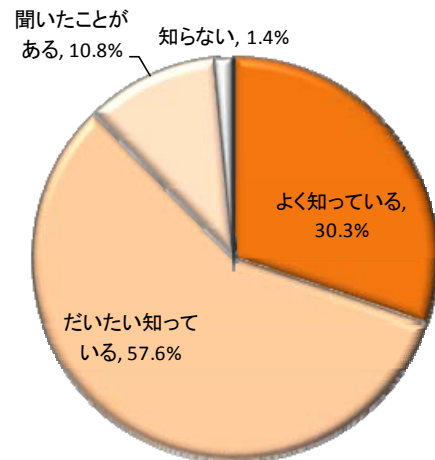
東アジア最大の中華街、横浜中華街を中心とするエリアです。複数の駅(みなとみらい線元町・中華街駅、みなとみらい線日本大通り駅、JR石川町駅など)からのアクセス可能で交通の便が良く、一年中数多くの市民や観光客が訪れます。飲食はもちろんのこと、お土産の購入や市内周遊にも適したエリアです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は99%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は89%であった。

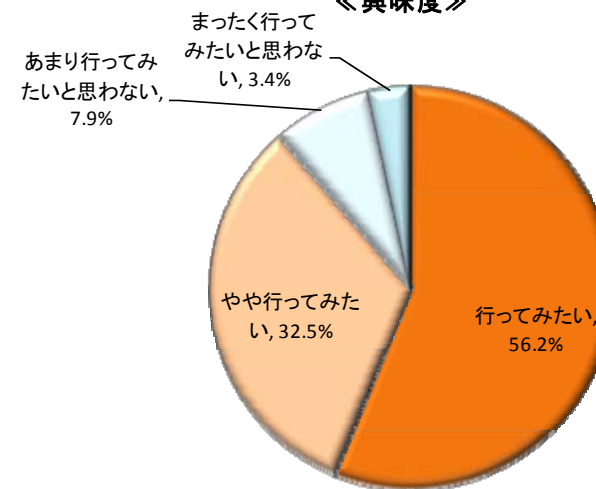
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

8. 山下町周辺

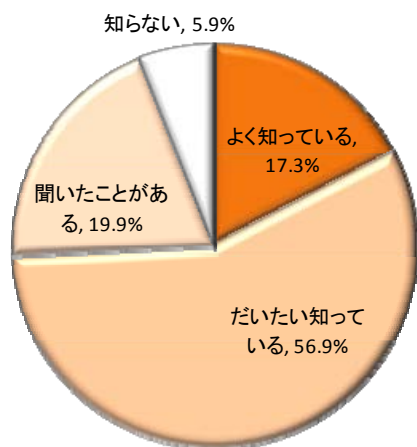
市民の憩いの場でありながら多くの観光客で賑わう山下公園と、中華街とを繋ぐエリア。美味しくお洒落な飲食店も数多く、お昼や夕食時はビジネスマンやOLで連日賑わっています。宿泊施設も多いため、市内周遊の拠点としても適しています。早朝や夕方、海を見ながらのジョギングや、ペットと一緒にの市内散策などとの相性も抜群。山下公園近くの横浜マリンタワーは、ライトアップされた夜の姿も素敵です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は94%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は80%であった。

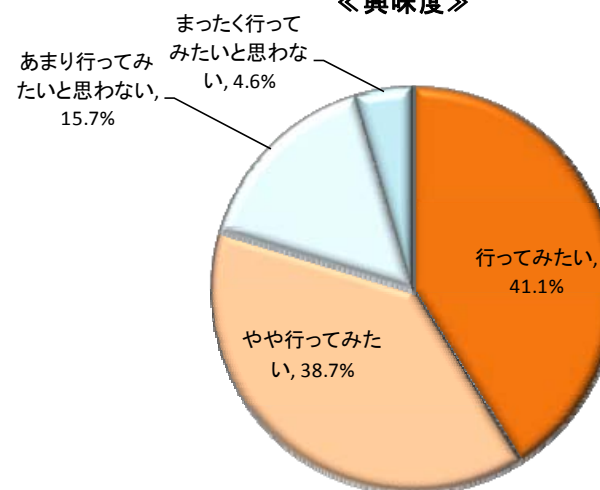
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

9.元町周辺

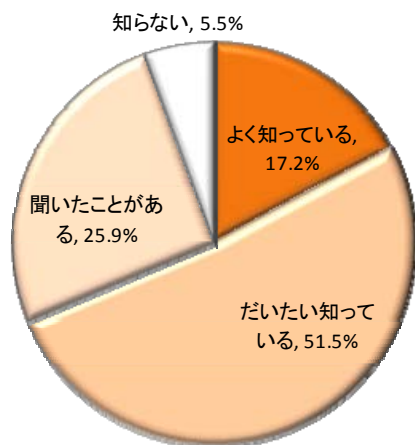
1859年の横浜開港時より、西洋人を相手に商いをする花屋・洋服屋・婦人帽子屋・西洋家具屋・パン屋・カフェなどが立ち並んで形成されたエキゾチックなショッピングエリア。いまなお、雑貨や宝石、鞆、服飾など個性的な店舗が軒を連ね、チャージングセールという半世紀以上も続いているセールも有名です。すぐに売り切れてしまう人気のパン屋さんや、有名な洋菓子店を巡る散歩もお奨めです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は95%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は82%であった。

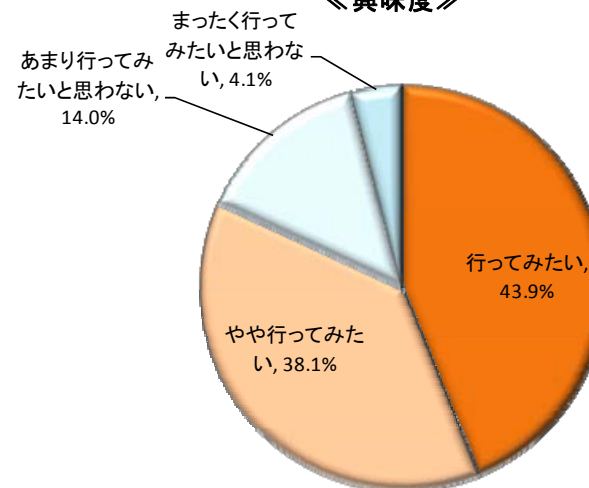
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

10.山手周辺

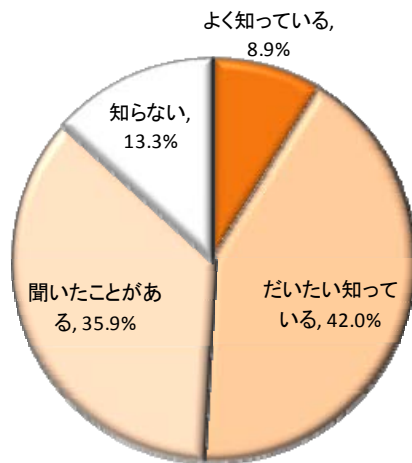
かつて横浜開港期に外国人の居住区だったエリア。当時の建物のほとんどは関東大震災で失われてしまいましたが、大正末から昭和初期にかけて建てられた洋館などが今も残っています。「港の見える丘公園」や「西洋館」などウェディング撮影や結婚式会場に適した施設も多く、休日には幸せそうなカップルの笑顔が弾けています。また、平日休日問わず、カメラや写生道具を持った人々が多数訪れるエリアです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は87%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は70%であった。

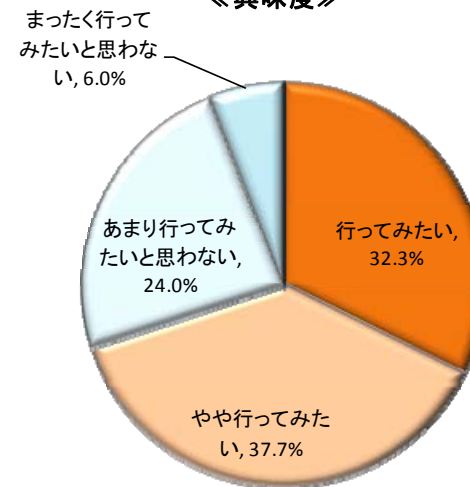
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

11.伊勢佐木町周辺

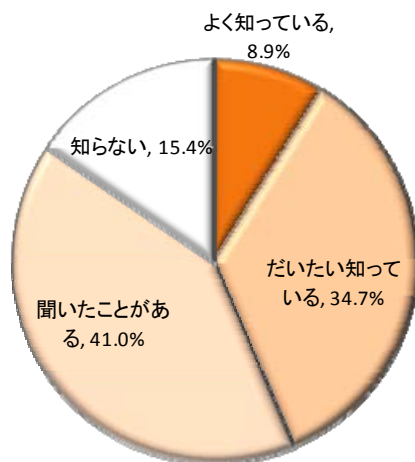
明治時代から商店などが集中し、大正時代には「イセブラ」、「ザキブラ」なる言葉も産まれたエリア。近年では、ミュージシャンのゆずがアマチュア時代にストリートライブをよく行っていたことでも有名になりました。日本で初めての屋外型ショッピングモール発祥の地でもあり、どこにもありそうで、どこにもない…独特のロマンが漂っています。関内駅からは徒歩1分。市内からの周遊にも適したエリアです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は85%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は58%であった。

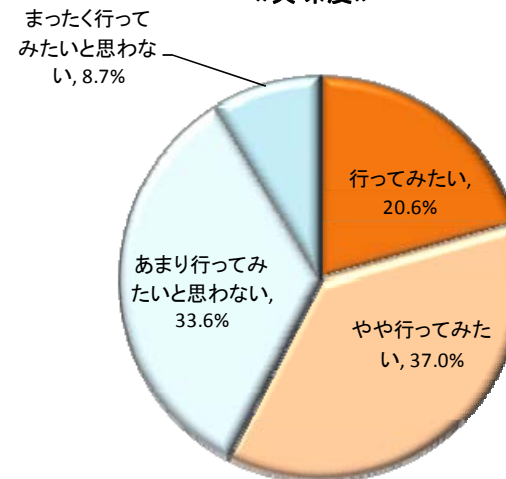
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q3 & Q4. 認知度・興味度 [全体値比較]

12.野毛・日の出町・黄金町周辺

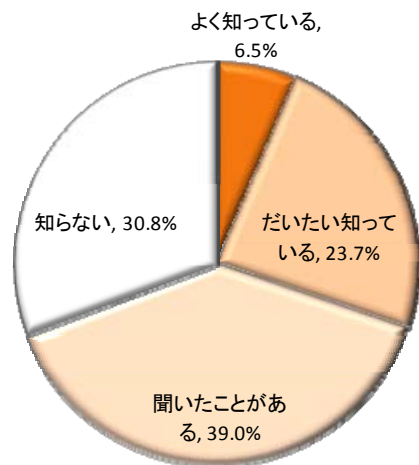
横浜の中でも個性的なエリアの一つです。2006年、アーティストが創造、発表、滞在する「創造界限」を形成する事業の一環として、アーティストや地域住民らが芸術活動を行う街へと変化を遂げた黄金町では、アートを生かした新しいまちづくりを目指し、「黄金町バザール」というアートイベントが毎年開催されています。野毛山動物園や大道芸で有名な野毛など、地域の活気が伝わってくる活気に溢れたエリアでもあります。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は69%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は55%であった。

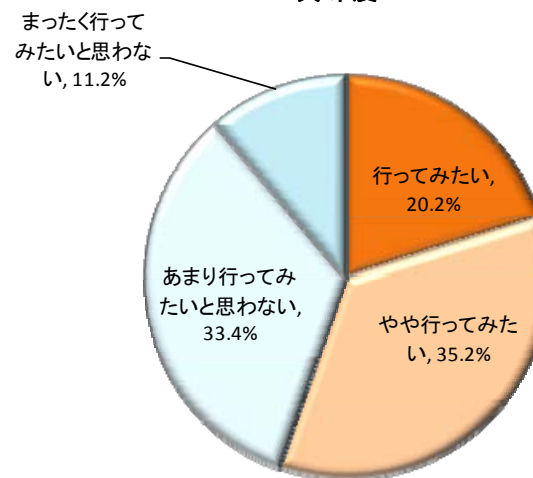
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & 6. 横浜市内各観光資源に関する 認知度・興味度

Q5 & Q6. 横浜市内各観光資源に関する認知度・興味度

Q5 横浜市内の観光スポットについて、以下のことをご存知ですか？また、来訪経験はありますか？

*『●』… 写真掲載項目

1 何 度 も 行 っ た こ と が あ り 、 よ く 知 っ て い る	2 行 っ た こ と が あ り 、 だ い た い 知 っ て い る	3 聞 い た こ と は あ る が 、 行 っ た こ と は な い	4 聞 い た こ と も 行 っ た こ と も な い
--	---	---	---

1 ● 横浜ベイクォーター	横浜駅東口にある、潮風を感じながらショッピングやグルメを楽しむことができるショッピングモールです。店舗数は70以上、海際に張り出し、食事のできるテラスも大きな特徴の一つです。コミュニティサイクル bayb keのポートや、海上バス シーバス の乗り場も直結しており、市内周遊の玄関口にもなっています。
2 ● 駅直結の大型商業施設	横浜駅は複数の大型商業施設（高島屋、そごう、マルイ、ルミネ、ダイヤモンド地下街、ポルタ等）と直結しています。気候に左右されずお買い物を楽しめることも大きな魅力の一つです。
3 ● 原鉄道模型博物館	2012年7月にオープンし鉄道模型等を展示する博物館です。世界的に著名な鉄道模型製作「収集家の原信太郎（はらのふたろう）氏の、世界一とも言われる量の鉄道模型コレクションの一部にあたる約2,500両を収蔵し、このうち約1,000両と鉄道関連資料を展示しています。また、模型の一部を、室内ジオラマとして世界最大級の面積を誇る「いちばんデジモバークジオラマ」で走行させています。
4 ● 横浜ランドマークタワー	みなとみらい地区の中央にそびえる横浜市の象徴の一つでもある地上70階建ての超高層ビルです。ビルの最上部は展望台や展望レストラン等になっており、天気の良い日には、都庁から伊豆大島まで、関東平野を一望することができます。ここから見る市内の風景、特に夜景は皆さんに感動して欲しい。文字通り、横浜のランドマークです。
5 ● 横浜美術館	みなとみらい地区にある横浜美術館。施設は地上3階で美術情報ギャラリー、美術図書室、ミュージアムショップ、レストランなどが併設されており、市の文化芸術の中心となっています。日本における商業写真発祥の地らしく、開館当初から写真部門を設けており、写真の収集・展示に力を入れている美術館でもあります。
6 ● 横浜アンパンマンこどもミュージアム	アンパンマンの世界が広がる体験型ミュージアムです。ここでは、アンパンマンと仲間達が勢ぞろいしたジオラマや、虹の滑り道で遊んだり、工作体験などができ、アンパンマンの世界を体感できます。ミュージアムに併設されているモールには約60もの店舗があります。子どもを満足させる絵本屋さんから大人も満足させるジャムおじさんのパン工場まであり、連日多くの家族連れで賑わっています。
7 ● 横浜赤レンガ倉庫	横浜赤レンガ倉庫（旧新港埠頭保税倉庫）は、明治時代の終わりから、大正時代の初めにかけて建設された歴史的な建造物です。背面に鉄骨造ベランダを持ち、日本初のエレベーターや避雷針、消火栓を備えた施設は国営保税倉庫建築の模範となるものでした。現在は文化・商業施設として生まれ変わり、連日、多くの市民や観光客が、海と赤レンガの美しいコントラストを楽しんでいます。
8 ● カップヌードルミュージアム	新港地区に2011年9月に誕生した「カップヌードルミュージアム」は、国内外から多くの観光客が訪れるスポットです。世界初、インスタントラーメンを発明した安藤百福の「クリエイティブ・シンキング」を創造的思考「数々の展示を通じて体感することができたり、チキンラーメンを手作りできる工房があったり、見て、触って、遊んで、食べて、親子で楽しみながら創造力や探求心を育むことができます。
9 ● 象の鼻テラス	象の鼻テラスは、横浜市「開港150周年事業として、2009年6月2日に開館した。アートスペースを兼ね備えたレストハウス（休憩所）です。利用料は無料で、毎日お昼時になると、近くで働く人や親子連れなどの、市民や観光客の憩いの場となっています。また、アート、パフォーマンス、音楽など多ジャンルの文化プログラムを随時開催しており、文化観光交流拠点の一つとなっています。
10 ● 日本大通り	日本大通りとは、横浜スタジアムのある横浜公園と、港をつなぐ（通称）の名前です。横浜港が開港された時、通りを挟んで外国人居留地と日本人街に分けられたことから名付けられました。通りを飾る美しいイチヨウ並木は、カメラや写真道具を持つのでのぶら歩きにも適しています。雰囲気の良いカフェも多く、横浜スタジアムや中華街、山下公園や赤レンガ倉庫など、施設への移動が便利なおから、多くの人が行き交っています。
11 ● 横浜三塔	横浜三塔とは、関内地区にある3つの塔「神奈川県庁（通称キング）」「横浜税関（通称クイーン）」「横浜開港記念会館（通称ジャック）」の総称です。それぞれの通称は、入港する船の外国人船員達がトランプのカードに例えて名付けたと言われています。横浜港の歴史的なシンボルであり、三塔が同時に見える場所を「おかしな場所」といって都市伝説が語り継がれています。
12 ● BankART Studio NYK	BankART Studio NYKは、横浜市が推進する、歴史的建造物や港湾施設等を文化芸術に活用しながら、都心部再生の起点にしたいとする文化芸術創造都市の拠点施設の一つです。アート、建築、パフォーマンス、音楽、会議他様々なアート活動の拠点となっています。2008年と2011年には我が国を代表する現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」の会場にもなりました。
13 ● 横浜マリンタワー	横浜マリンタワーは、中区山下町にある横浜港のシンボルともなっているタワーです。横浜開港100周年を記念し1961年に建設されました。2008年までは灯台としても機能しており、世界一高い灯台としてギネスブックに登録されていました。2010年4月1日に恋人の聖地に認定されました。ライトアップされた夜景も幻想的で美しく、眼下の山下公園を今日も優しく照らしています。
14 ● 山下公園	山下公園は、横浜の中で最も知られている公園の一つです。その歴史は古く、関東大震災の復興事業として、市内の瓦礫などを埋立てて、昭和5年に開園しました。山下公園からの景色は非常に開放的で、晴れた日は東京スカイツリーまで見ることが出来ます。連日、多くの市民や観光客で賑わっています。
15 ● 横浜港大さん橋国際客船ターミナル（通称 大さん橋）	横浜港大さん橋国際客船ターミナル、通称「大さん橋」は、海外や国内各地からやってきた客船が寄港する国際ターミナルです。2階フロアは柱のないドームのような大空間で、1年を通して様々なイベントが行われています。屋上フロアは、「くららの背中」と呼ばれる、天然芝と船の甲板をイメージしたウッドデッキで、まるで海に延びた大きなベランダのよう。お洒落なカフェやレストランもあり、お散歩やデートスポットとして親しまれています。
16 ● 港の見える丘公園	港の見える丘公園は、横浜を代表する公園の一つで、横浜港を見渡せる山手の高台に位置しています。1962年に開園。その名称は戦後の流行歌「港が見える丘」由来します。夜景は横浜で屈指の美しさ、日本三大夜景と呼ばれる函館・神戸・長崎の山より標高はずっと低く、見渡せる景色の範囲は限られてしましますが、その分港を間近で見ることが出来ます。雰囲気の良いデートスポットとしても有名です。
17 ● 横浜山手西洋館	横浜山手西洋館とは、明治～昭和初期に建てられた「山手111番館」や「丘リスマン邸」、外交官の家」など7館ある洋風建築物です。幾何学模様のイタリヤ庭園や美しいローズガーデンなど、四季折々の美しい風景と異国情緒漂々建築を、半日から日、ゆづり時間掛けて周遊するコースは根強い人気を誇っています。西洋館内において、コンサートや「ロウソク・クリスマスティー」など開催されることもあります。
18 ● 黄金スタジオ、日ノ出スタジオ	黄金スタジオは、アドこよままちづくりを日ノ出スタジオ 法人黄金町エリアマネジメントセンターが運営するアートスペースです。中は45つのブースに分かれていて、カフェやライブスペース、小説家・アーティストのアトリエとして使われています。同じ日ノ出スタジオは、ガード下とは思えないモダンな造りの建物に、ブティックやアトリエ・カフェ、ビアバルなど並んでいます。どちらも、横浜の新しい観光周遊スポットとして注目を浴びています。
19 ● 横浜にぎわい座	横浜にぎわい座は、落語、漫才、大道芸など大衆芸能の専門館として生まれまじ。かつて寄席や芝居小屋が立ち並び、連日華やかな横浜の伝統を今に受け継ぎ、芸能伝承、新し芸能を生み出す場として、歩んでいます。館長は横浜市出身の桂歌丸さんです。
20 ● 野毛山動物園	みなとみらい1地区を眼下に見下ろす高台にある野毛山公園（総合公園）の中に、野毛山動物園があります。面積は3.3ヘクタールで、公園全体は19.6ヘクタール。入場料はなんと無料で、誰もが気軽に訪れ、癒し、癒される動物園。小さな子どもが初めて動物に出会い、ふれあい、命を感じる動物園をコンセプトとして、「動物への理解を深めていただく入り口」として多くの方に愛されています。

Q6 横浜市内の観光スポットについて、行ってみたいと思いますか？

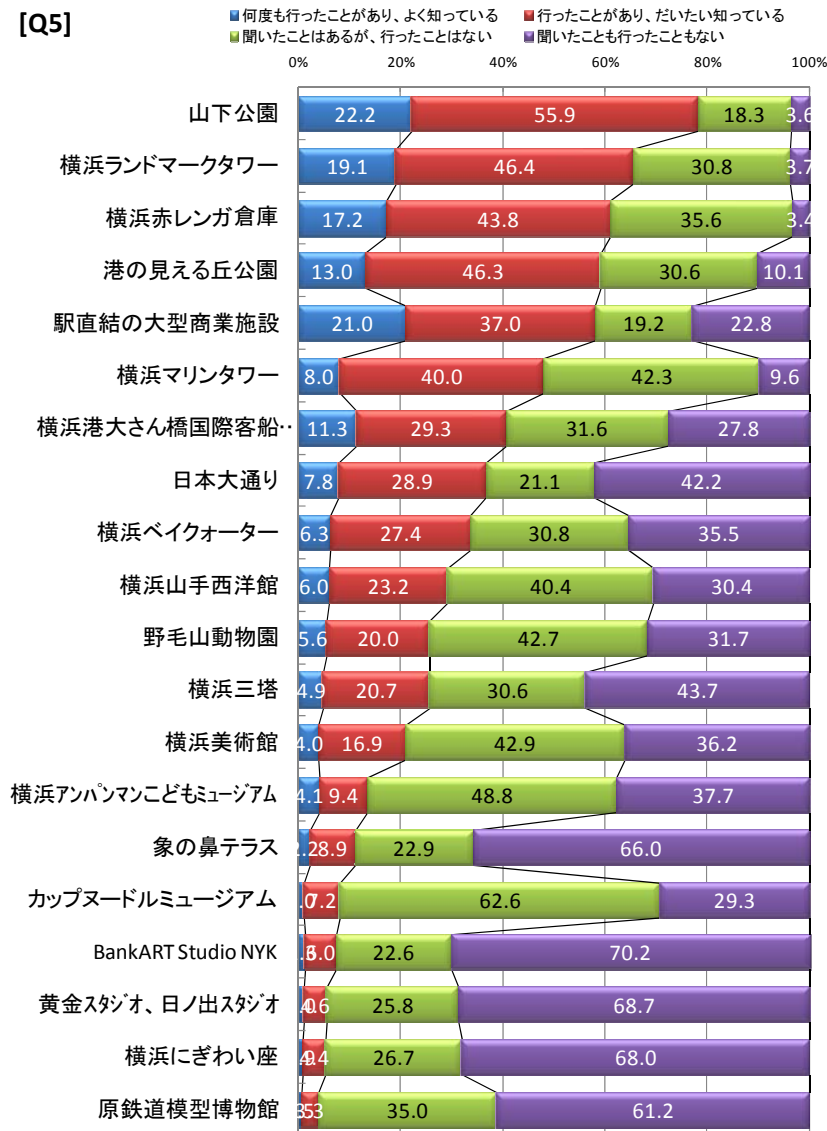
1 行 っ て み た い	2 や や 行 っ て み た い	3 あ ま り 行 っ て み た い と 思 わ な い	4 ま っ た く 行 っ て み た い と 思 わ な い
---------------------------------	---	---	--

Q5 & Q6. 横浜市内各観光資源に関する認知度・興味度 [全体値]

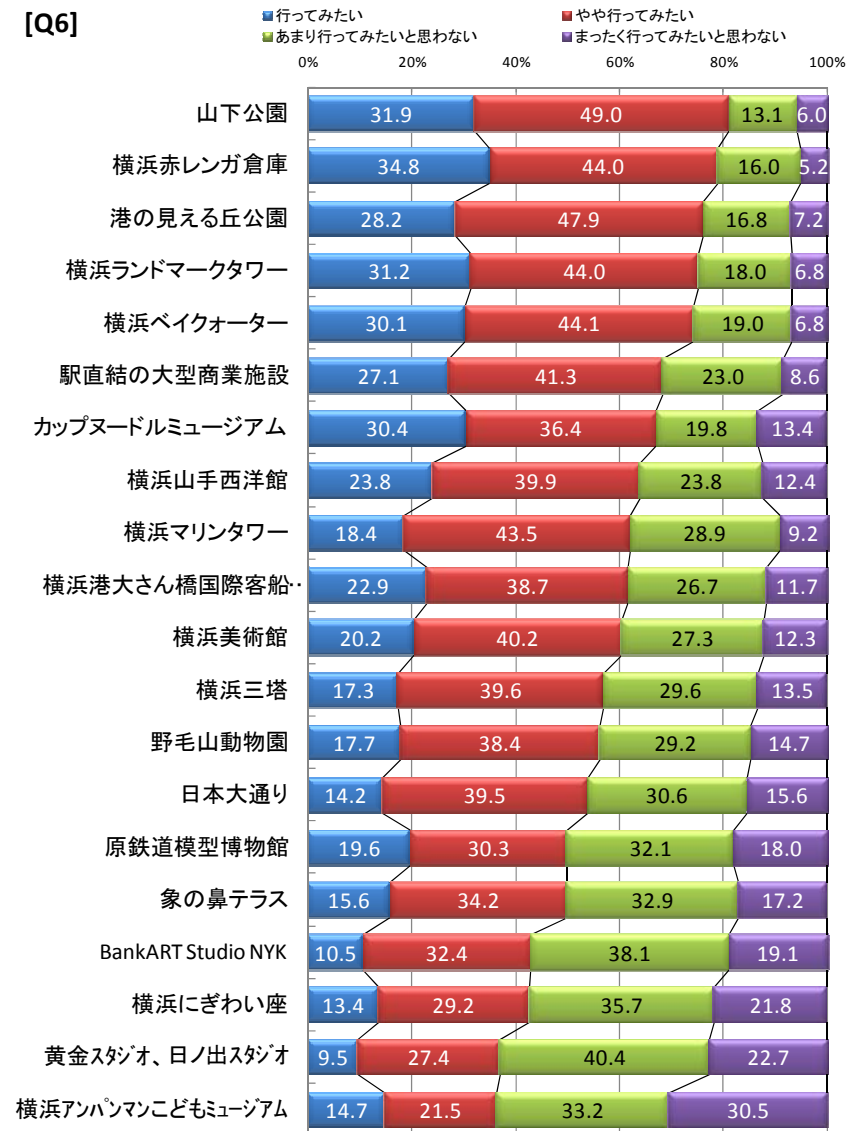
【認知度】「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」の合計値の高い順

【興味度】「行ってみたい」「やや行ってみたい」の合計値の高い順

[Q5]



[Q6]



Q5 & Q6. 横浜市内各観光資源に関する認知度・興味度 [全体値]

- 全般的に、横浜市内11のエリアの認知度や来訪意向と比較し、観光資源に関する認知度や来訪意向は低い傾向にある。「面」としてのエリア訴求が「点」としての観光スポット訴求以上に誘客・周遊効果が高い可能性がある。
- 「何度も行ったことがあります、よく知っている」、「行ったことがあります、だいたい知っている」をあわせた、最も来訪率が高い観光スポットは山下公園で、78%が訪れている。その後、横浜ランドマークタワーが66%、横浜赤レンガ倉庫が61%、港の見える丘公園が59%、駅直結の大型商業施設が58%と続く。それ以外の観光スポットは半数以上が来訪経験が無い結果となった。
- 最も認知度が低い観光スポットはBankART Studio NYKで、認知度は30%。その他、象の鼻テラスや黄金スタジオ・日ノ出スタジオ、横浜にぎわい座、原鉄道模型博物館の認知度が低い傾向となった。
- 聞いたことがなかったが、情報を付加することで来訪意向が高まった観光スポットは多い。特に、「横浜三塔」や「象の鼻テラス」、「BankART Studio NYK」等は「行ってみたい」と答えた割合が一気に高まっている。情報の付加の仕方によって現在の観光スポットは大きな可能性を秘めていることがわかる。

Q5. 認知度 [クロス集計]

*「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」についてのクロス集計

- 全般的に、横浜市内の観光スポットの認知度は男性より女性の方が高い傾向にある。
- 県別に確認すると、神奈川県が最も高く、埼玉県の認知度が総じて低い傾向にある。
- 同じく県別に確認すると、神奈川県とその他首都圏の認知度との間に大きな隔たりがある観光スポットは、横浜ベイクォーター、横浜美術館、日本大通り、横浜三塔、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、横浜山手西洋館、野毛山動物園となっている。こうしたスポットは、今後認知度の格差を埋めるための、効果的なPRが求められると考える。
- 性年代別に確認すると、男性、女性共に60代以上のシニア層は総じて観光スポットに関する認知度が高い。

[比率の差] 全体 +10 ポイント 全体 +5 ポイント 全体 -5 ポイント 全体 -10 ポイント		Q5. 横浜市内の観光スポットについて、以下のことをご存知ですか？また、来訪経験はありますか？ [1 何度も行ったことがあり、よく知っている] [2 行ったことがあり、だいたい知っている] [3 聞いたことはあるが、行ったことはない]										
		全体	横浜ベイクォーター	駅直結の大型商業施設	原鉄道模型博物館	横浜ランドマークタワー	横浜美術館	横浜アンバシマンこどもミュージアム	横浜赤レンガ倉庫	カップヌードルミュージアム	象の鼻テラス	日本大通り
全体	1032	645	772	38.8	96.3	63.8	62.3	96.6	70.7	34.0	57.8	
割付セル	千葉県	206	55.3	68.0	28.6	94.7	55.3	56.3	96.1	67.0	25.7	43.7
	埼玉県	206	40.8	62.1	32.0	94.2	50.5	56.3	94.2	63.6	22.8	34.5
	東京都	310	63.2	77.1	39.0	97.1	62.3	61.0	96.5	69.0	32.3	56.1
	神奈川県	310	87.7	93.5	49.7	98.1	79.7	71.6	98.7	79.7	48.7	84.2
性年代別	男性・計	516	59.3	71.3	41.9	95.0	58.3	51.4	95.3	65.3	32.0	57.8
	男性20代	44	59.1	72.7	45.5	100.0	63.6	50.0	100.0	70.5	27.3	47.7
	男性30代	96	52.1	71.9	36.5	88.5	47.9	50.0	92.7	65.6	29.2	44.8
	男性40代	168	59.5	70.8	38.1	97.6	56.5	57.1	94.6	68.5	28.6	57.7
	男性50代	108	57.4	71.3	46.3	97.2	63.0	44.4	95.4	65.7	30.6	66.7
	男性60代以上	100	68.0	71.0	47.0	92.0	64.0	51.0	97.0	57.0	44.0	65.0
	女性・計	516	69.8	83.1	35.7	97.7	69.2	73.3	97.9	76.2	36.0	57.8
	女性20代	68	69.1	83.8	39.7	94.1	64.7	72.1	97.1	82.4	44.1	66.2
	女性30代	193	71.0	83.4	31.1	99.5	66.8	79.8	98.4	82.4	36.3	54.4
	女性40代	146	69.9	84.9	33.6	97.3	67.8	76.0	97.3	78.1	35.6	56.2
女性50代	68	63.2	76.5	35.3	95.6	73.5	55.9	97.1	60.3	25.0	51.5	
女性60代以上	41	75.6	85.4	58.5	100.0	85.4	63.4	100.0	56.1	41.5	75.6	

(後表へ)

Q5. 認知度 [クロス集計]

*「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」についてのクロス集計

- 性年代別に確認すると、男性と女性の認知度に大きな隔たりがある観光スポットは、横浜ベイクォーター、横浜美術館、横浜アンパンマンこどもミュージアムなどが挙げられる。
- 県別に確認すると、神奈川県が最も高く、埼玉県が総じて低い傾向にある。
- 同じく県別に確認すると、神奈川県とその他首都圏の認知度との間に大きな隔たりがある観光スポットは、横浜ベイクォーター、横浜アンパンマンこどもミュージアム、カップヌードルミュージアム、日本大通り、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、横浜山手西洋館、野毛山動物園となっている。
- 横浜ベイクォーターは20代と30代の男性の認知度が相対的に低く、横浜アンパンマンこどもミュージアムは恐らく子育て世代、30代と40代の女性が相対的に高い一方で、同じ世代の男性との認知度に隔たりがあることがわかる。横浜港大さん橋国際客船ターミナルや横浜山手西洋館、野毛山動物園は、20代と30代の男性の認知度向上に課題感があることが見受けられる。

(前表から)

		横浜三塔	BankART Studio NYK	横浜マリントワー	山下公園	横浜港大さん橋国際客船ターミナル	港の見える丘公園	横浜山手西洋館	黄金スタジオ、日ノ出スタジオ	横浜にぎわい座	野毛山動物園	無回答
全体		56.3	29.8	90.4	96.4	72.2	89.9	69.6	31.3	32.0	68.3	0.8
割付セル	千葉県	49.0	26.7	87.9	96.6	64.1	89.3	66.5	25.7	24.8	59.7	1.0
	埼玉県	41.7	22.8	89.3	95.1	54.4	86.9	56.8	29.1	22.3	49.0	1.0
	東京都	51.6	30.0	86.8	95.2	70.3	87.1	67.1	31.0	28.1	64.5	1.0
	神奈川県	75.5	36.5	96.5	98.4	91.3	95.8	82.6	36.8	47.1	80.6	0.3
性年代別	男性・計	53.3	29.8	90.1	95.2	70.7	86.8	65.5	31.8	32.9	66.3	1.2
	男性20代	40.9	20.5	84.1	90.9	54.5	70.5	54.5	22.7	27.3	43.2	0.0
	男性30代	41.7	27.1	82.3	87.5	61.5	75.0	47.9	30.2	28.1	56.3	2.1
	男性40代	53.6	32.1	91.1	97.0	70.2	87.5	67.3	33.9	35.1	67.3	1.2
	男性50代	57.4	24.1	92.6	98.1	75.9	93.5	69.4	27.8	28.7	67.6	0.9
	男性60代以上	65.0	39.0	96.0	98.0	82.0	97.0	80.0	38.0	41.0	83.0	1.0
	女性・計	59.3	29.8	90.7	97.7	73.6	93.0	73.6	30.8	31.0	70.3	0.4
	女性20代	58.8	36.8	77.9	95.6	70.6	80.9	60.3	35.3	35.3	72.1	0.0
	女性30代	54.4	27.5	88.6	97.4	73.6	92.7	68.9	26.4	25.9	62.2	0.0
	女性40代	63.0	24.7	95.2	98.6	73.3	95.9	75.3	31.5	28.8	77.4	0.7
	女性50代	63.2	33.8	97.1	97.1	69.1	97.1	86.8	32.4	35.3	69.1	1.5
	女性60代以上	63.4	41.5	95.1	100.0	87.8	97.6	90.2	39.0	48.8	82.9	0.0

Q6. 興味度 [クロス集計]

*「行ってみたい」「やや行ってみたい」についてのクロス集計

- 県別に確認すると、神奈川県とその他首都圏の来訪意向との間に大きな隔たりがある観光スポットは、駅直結の大型商業施設、日本大通り、横浜港大さん橋国際客船ターミナル、野毛山動物園など。
- 性年代別に確認すると、総じて男性の来訪意向が低く、女性が高い傾向にある。
- 横浜ベイクォーターは男性、特に30代と60代以上の層の来訪意向喚起に課題感がある。駅直結の大型商業施設は女性の意向が総じて高い一方で、男性、特に60代以上のシニア層が低い。横浜ランドマークタワーは総じて来訪意向が高いものの、20代の男性と30代の男性の間に隔たりがある点に注目したい。

[比率の差] 全体 +10 ポイント 全体 +5 ポイント 全体 -5 ポイント 全体 -10 ポイント		Q6. 横浜市内の観光スポットについて、行ってみたいと思いますか？ [1 行ってみたい] [2 やや行ってみたい]											
		全体	横浜ベイクォーター	駅直結の大型商業施設	原鉄道模型博物館	横浜ランドマークタワー	横浜美術館	横浜アンバシマンこどもミュージアム	横浜赤レンガ倉庫	カップヌードルミュージアム	象の鼻テラス	日本大通り	横浜三塔
全体	1032	742	68.4	49.9	75.2	60.4	36.2	78.8	66.9	49.8	53.8	57.0	
割付セル	千葉県	206	71.8	58.3	43.7	66.0	56.8	32.0	76.7	66.0	48.1	47.1	54.9
	埼玉県	206	66.0	54.9	41.3	72.3	48.5	34.0	71.8	64.1	36.4	39.3	46.1
	東京都	310	74.2	68.4	54.5	77.1	61.6	41.9	79.4	67.1	51.3	54.8	58.1
	神奈川県	310	81.3	84.2	55.2	81.3	69.4	34.8	84.2	69.0	58.4	66.8	64.5
性年代別	男性・計	516	64.9	61.0	52.9	70.5	55.8	28.7	73.6	60.7	42.1	48.6	52.5
	男性20代	44	77.3	61.4	50.0	81.8	56.8	31.8	81.8	68.2	50.0	47.7	52.3
	男性30代	96	63.5	64.6	42.7	63.5	42.7	33.3	68.8	62.5	41.7	42.7	46.9
	男性40代	168	65.5	61.3	57.1	72.6	54.2	31.0	73.8	71.4	39.9	48.8	51.2
	男性50代	108	64.8	61.1	53.7	71.3	59.3	21.3	72.2	54.6	37.0	48.1	53.7
	男性60代以上	100	60.0	57.0	56.0	68.0	67.0	27.0	76.0	44.0	48.0	55.0	59.0
	女性・計	516	83.5	75.8	46.9	79.8	64.9	43.8	83.9	73.1	57.6	58.9	61.4
	女性20代	68	88.2	85.3	51.5	75.0	63.2	64.7	83.8	82.4	63.2	63.2	60.3
	女性30代	193	85.0	74.6	43.0	79.8	62.7	53.4	82.9	76.7	57.0	53.9	55.4
	女性40代	146	82.9	75.3	47.9	78.1	63.0	34.9	80.8	78.8	58.2	60.3	61.6
	女性50代	68	79.4	73.5	45.6	86.8	75.0	27.9	88.2	57.4	51.5	57.4	73.5
	女性60代以上	41	78.0	70.7	56.1	82.9	68.3	22.0	92.7	46.3	58.5	73.2	70.7

(後表へ)

Q6. 興味度 [クロス集計]

*「行ってみたい」「やや行ってみたい」についてのクロス集計

- 横浜美術館は、男性、特に30代男性の来訪意向喚起に課題があり、カップヌードルミュージアムは男性、女性共に50代以上のシニア層の来訪意向が低い傾向にある。
- 象の鼻テラスは20代女性の来訪意向が高く、最も来訪意向が低い50代の男性とは、約3割近くの格差があることがわかる。
- 日本大通りは総じて女性の来訪意向が高く、相対的に男性が低い傾向にある。BankART Studio NYKは男性と女性の間に来訪意向の隔たりがあり、総じて女性が低い傾向にある。
- 山手西洋館の来訪意向は、男性、女性共に年齢が高くなるに従って高くなる傾向があり、若年層への訴求に課題を有している。野毛山動物園は総じて女性の来訪意向が高い一方で、男性、女性共に50代の来訪意向が低い特徴がある。

(前表から)

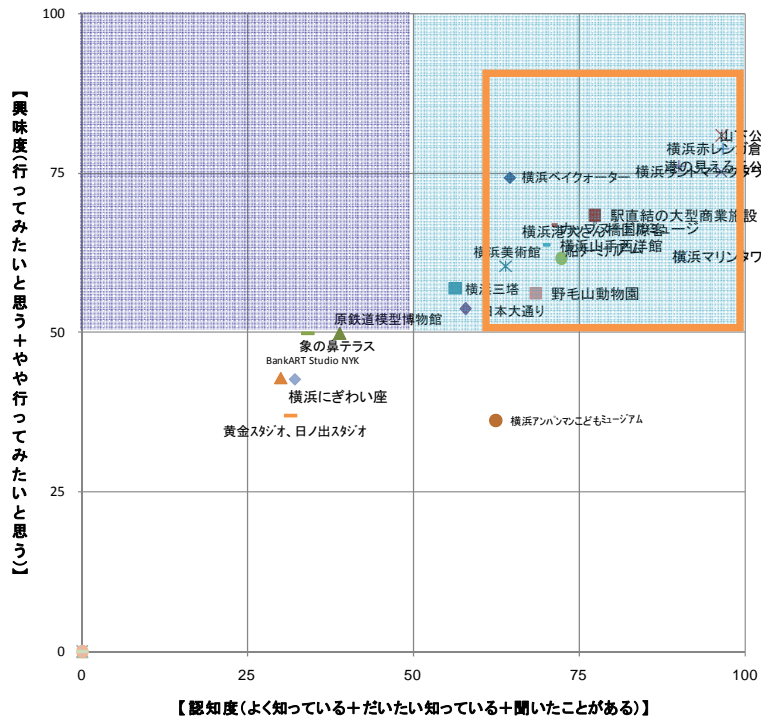
		BankART Studio NYK	横浜マリンタワー	山下公園	横浜港大さん横国際客船ターミナル	港の見える丘公園	横浜山手西洋館	黄金スタジオ、日ノ出スタジオ	横浜にぎわい座	野毛山動物園	無回答
全体		42.8	61.9	80.9	61.5	76.1	63.8	36.9	42.5	56.1	5.7
割付セル	千葉県	36.9	55.8	78.2	54.9	72.3	59.7	34.5	36.4	51.5	7.8
	埼玉県	30.1	61.7	80.6	50.0	74.3	58.3	28.6	35.9	49.0	7.8
	東京都	47.4	60.0	79.7	61.6	73.9	63.5	38.4	43.9	54.5	4.8
	神奈川県	50.6	68.1	84.2	73.5	81.9	70.3	42.6	49.7	65.5	3.9
性年代別	男性・計	37.4	58.5	75.6	56.6	70.2	57.2	32.6	41.1	49.6	8.5
	男性20代	40.9	70.5	79.5	56.8	77.3	56.8	36.4	38.6	54.5	2.3
	男性30代	34.4	55.2	70.8	47.9	65.6	43.8	27.1	33.3	50.0	13.5
	男性40代	36.3	63.7	76.8	59.5	70.2	55.4	33.3	42.9	51.8	8.3
	男性50代	36.1	48.1	73.1	52.8	67.6	62.0	31.5	42.6	40.7	7.4
	男性60代以上	42.0	59.0	79.0	64.0	74.0	69.0	36.0	45.0	53.0	8.0
	女性・計	48.3	65.3	86.2	66.5	82.0	70.3	41.3	44.0	62.6	2.9
	女性20代	54.4	63.2	80.9	67.6	77.9	66.2	44.1	47.1	64.7	4.4
	女性30代	44.0	63.7	83.4	66.3	79.8	65.3	40.4	41.5	65.8	3.6
	女性40代	44.5	67.1	90.4	69.2	84.9	71.2	40.4	47.3	64.4	2.1
女性50代	55.9	67.6	86.8	57.4	82.4	79.4	45.6	36.8	48.5	2.9	
女性60代以上	58.5	65.9	92.7	70.7	87.8	82.9	36.6	51.2	61.0	0.0	

Q5 & Q6. 認知度・興味度 [散布図]

「認知」は低い
「興味」は高い
今後のお宝項目

「認知」「興味」
共に高い
現在の人気項目

【横浜市に関する認知度×興味度②】

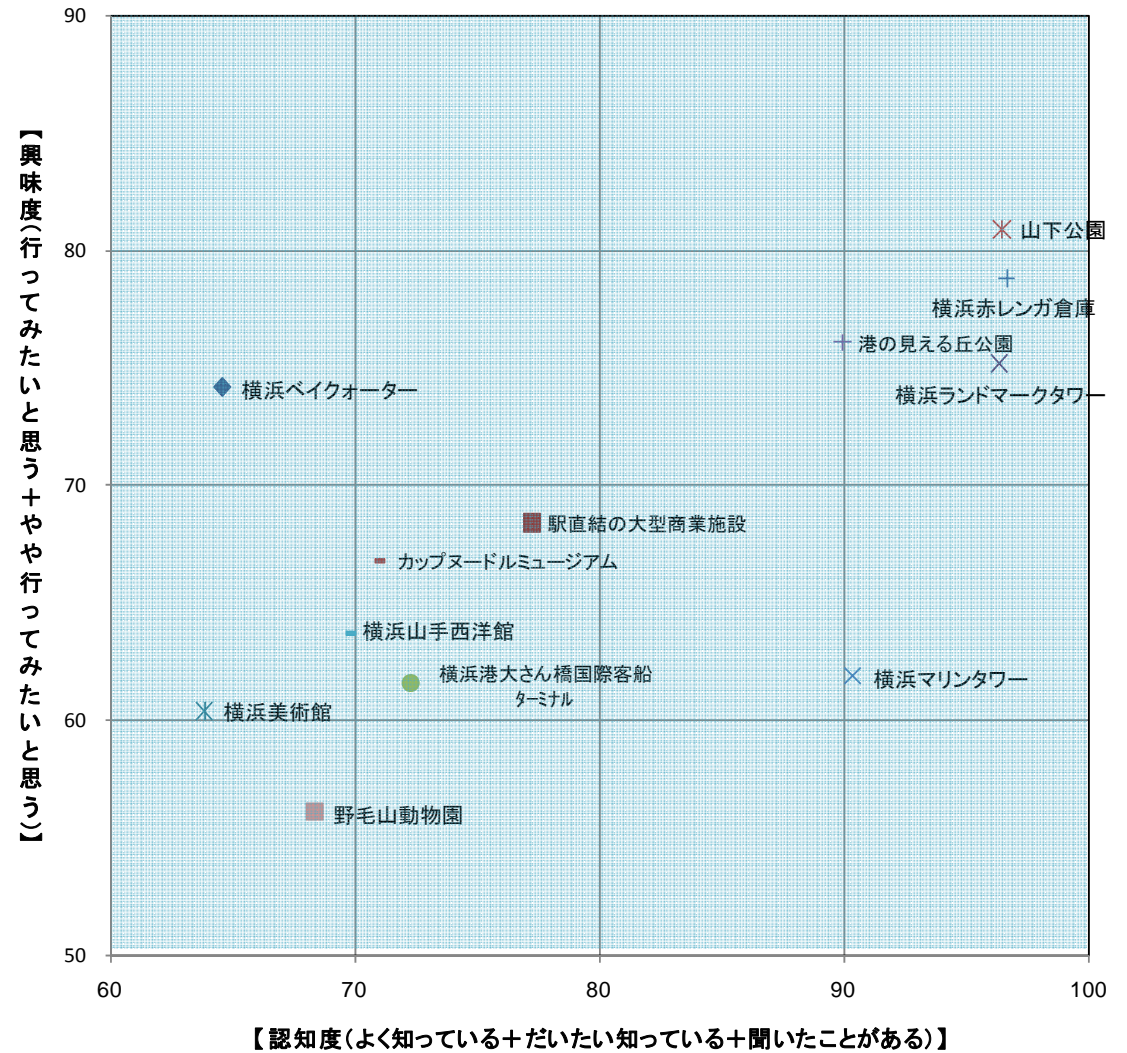


拡大



＜拡大図＞

【横浜市に関する認知度×興味度②】



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

1. 横浜ベイクォーター

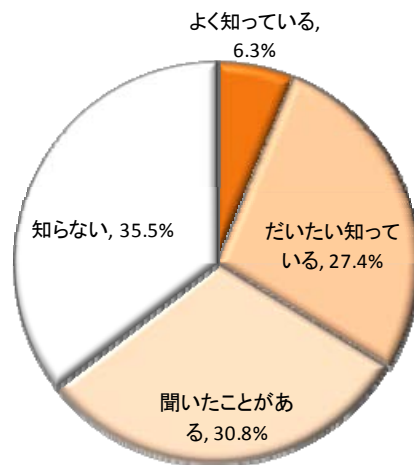
横浜駅東口にある、潮風を感じながらショッピングやグルメを楽しむことができるショッピングモールです。店舗数は70以上、海際に張り出した食事のできるテラスも大きな特徴の一つです。コミュニティサイクル「baybike」のポートや、海上バス「シーバス」の乗り場も直結しており、市内周遊の玄関口にもなっています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は65%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は74%であった。

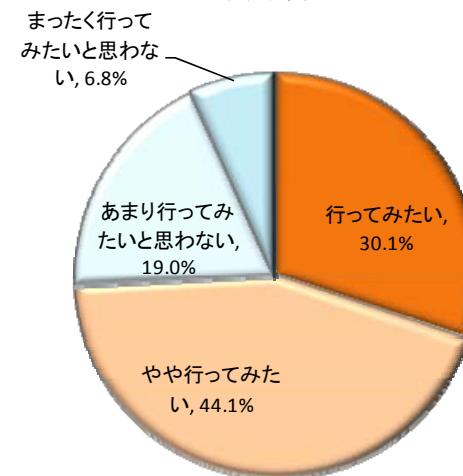
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

2. 駅直結の大型商業施設

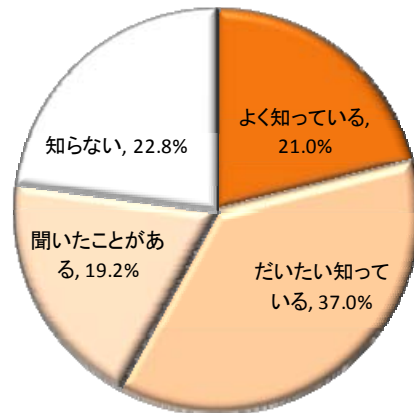
横浜駅は複数の大型商業施設(高島屋、そごう、マルイ、ルミネ、ダイヤモンド地下街、ポルタ等)と直結しています。気候に左右されずお買い物を存分に楽しめることも大きな魅力の一つです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は77%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は68%であった。

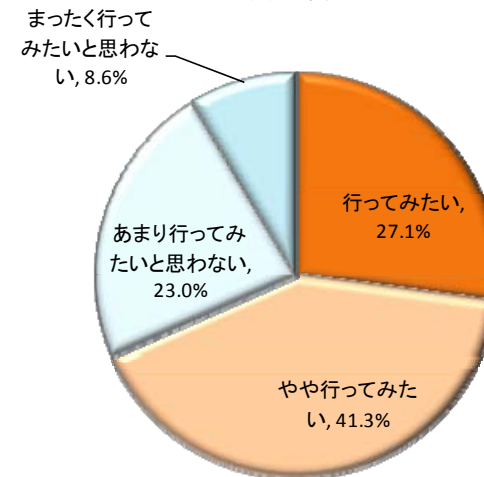
【掲載写真】



《 認知度 》



《 興味度 》



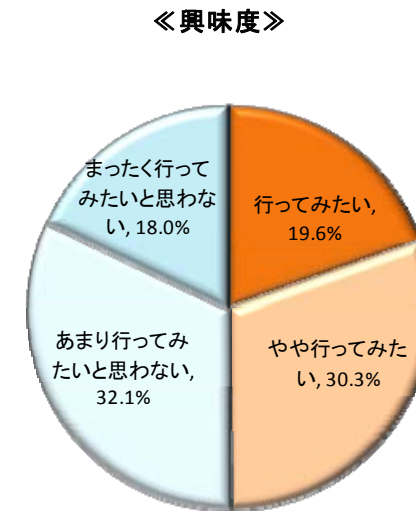
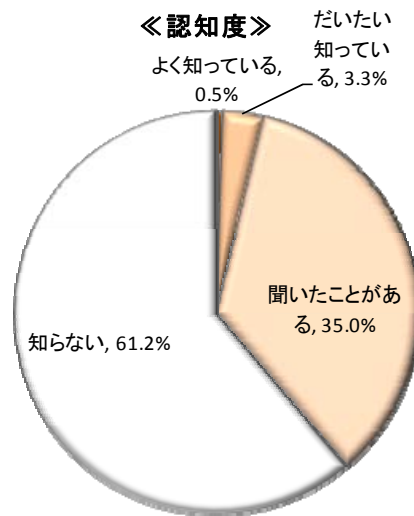
Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

3.原鉄道模型博物館

2012年7月にオープンした鉄道模型等を展示する博物館です。世界的に著名な鉄道模型製作・収集家の原信太郎(はらのぶたろう)氏の、世界一とも言われる量の鉄道模型コレクションの一部にあたる約2,500両を収蔵し、このうち約1,000両と鉄道関連資料を展示しています。また、模型の一部を、室内ジオラマとして世界最大級の面積を誇る「いちばんテツモパークジオラマ」で走行させています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は39%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は50%であった。

【掲載写真】



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

4.横浜ランドマークタワー

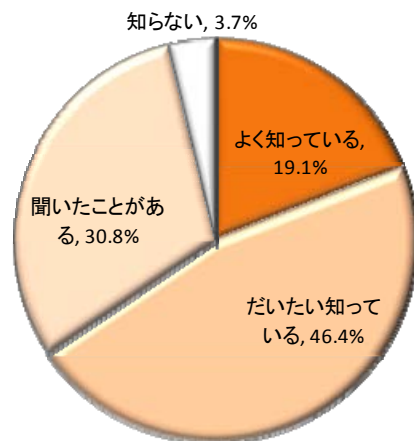
みなとみらい地区の中央にそびえる横浜市の象徴の一つでもある地上70階建ての超高層ビルです。ビルの最上部は展望台や展望レストラン等になっており、天気の良い日には、都庁から伊豆大島まで、関東平野を一望することができます。ここから見る市内の風景、特に夜景は皆さんに体感して欲しい。文字通り、横浜のランドマークです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は96%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は75%であった。

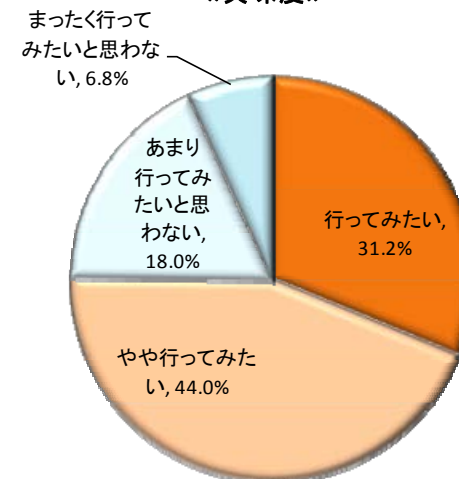
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

5.横浜美術館

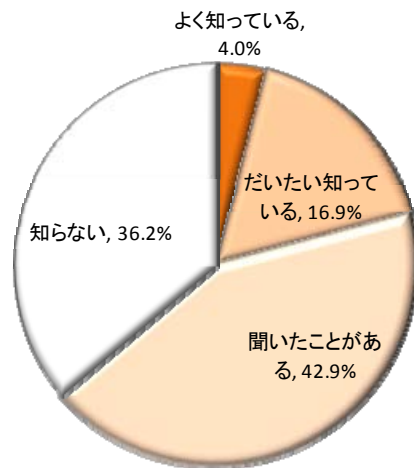
みなとみらい地区にある横浜美術館。施設は地上3階で美術情報ギャラリー、美術図書室、ミュージアム・ショップ、レストランなどが常設されており、市の文化芸術の中心となっています。日本における商業写真発祥の地らしく、開館当初から写真部門を設けており、写真の収集・展示に力を入れている美術館でもあります。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は64%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は60%であった。

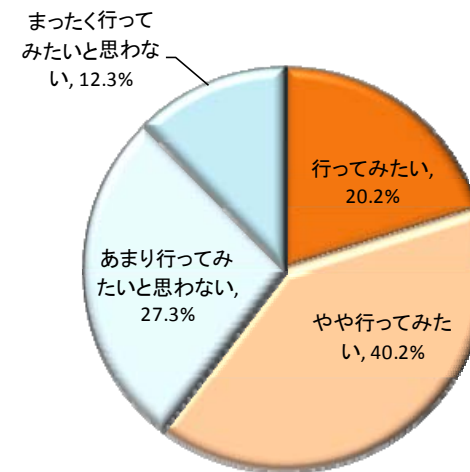
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

6.横浜アンパンマンこどもミュージアム

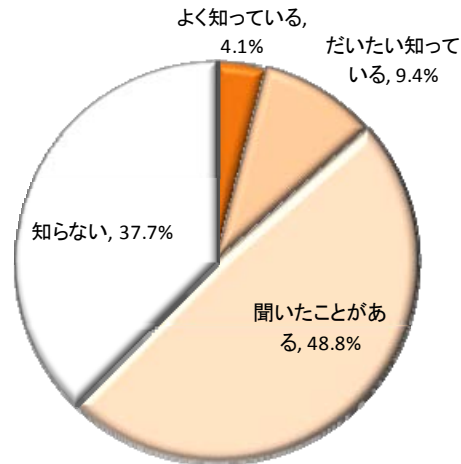
アンパンマンの世界が広がる体験型ミュージアムです。ここでは、アンパンマンと仲間達が勢ぞろいしたジオラマや、虹の滑り台で遊んだり、工作体験などができ、アンパンマンの世界を体感できます。ミュージアムに併設されているモールには約60もの店舗があります。子どもを満足させる絵本屋さんから大人も満足させる『ジャムおじさんのパン工場』まであり、連日多くの家族連れで賑わっています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は62%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は36%であった。

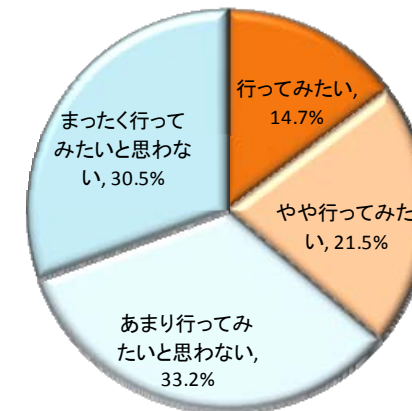
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

7. 横浜赤レンガ倉庫

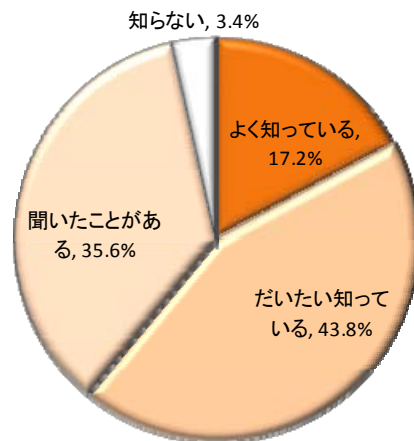
横浜赤レンガ倉庫(旧新港埠頭保税倉庫)は、明治時代の終わりから、大正時代の初めにかけて建設された歴史的な建造物です。背面に鉄骨造ベランダを持ち、日本初のエレベーターや避雷針、消火栓を備えた施設は国営保税倉庫建築の模範となるものでした。現在は文化・商業施設として生まれ変わり、連日、多くの市民や観光客が、海と赤レンガが織りなす美しいコントラストを楽しんでいます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は97%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は79%であった。

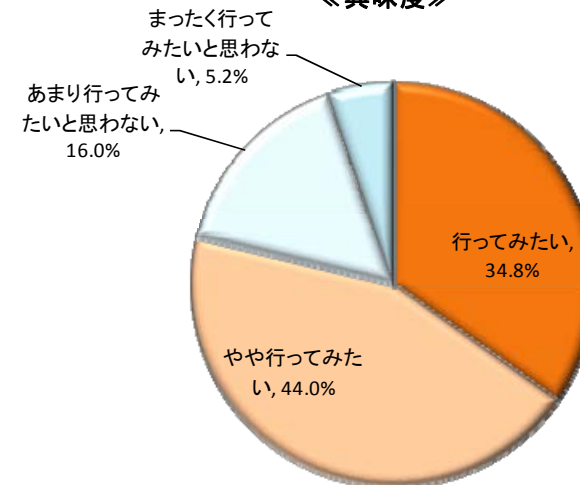
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

8.カップヌードルミュージアム

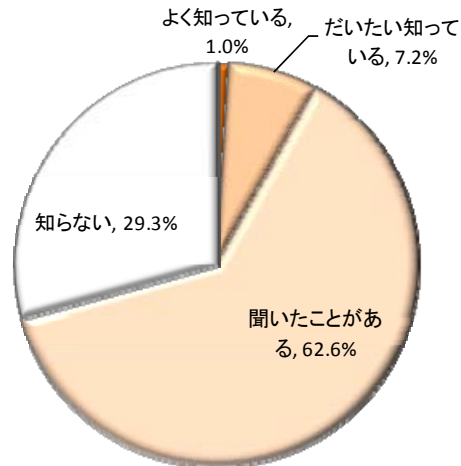
新港地区に2011年9月に誕生した「カップヌードルミュージアム」は、国内外から多くの観光客が訪れるスポットです。世界初、インスタントラーメンを発明した安藤百福の「クリエイティブ・シンキング＝創造的思考」を数々の展示を通じて体感することができたり、チキンラーメンを手作りできる工房があったり、見て、触って、遊んで、食べて、親子で楽しみながら創造力や探求心を育むことができます。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は71%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は67%であった。

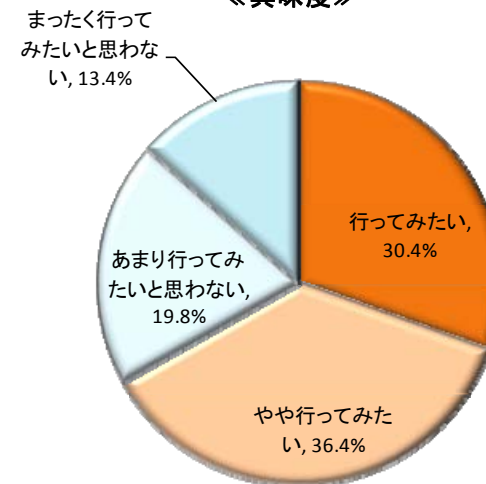
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

9.象の鼻テラス

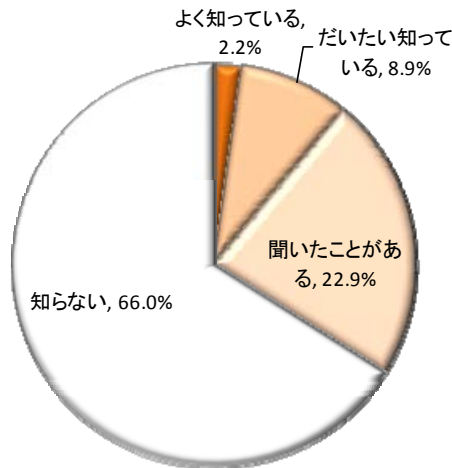
象の鼻テラスは、横浜市・開港150周年事業として、2009年6月2日に開館した、アートを兼ね備えたレストハウス(休憩所)です。利用料は無料で、毎日お昼時になると、近くで働く人や親子連れなどの、市民や観光客の憩いの場となっています。また、アート、パフォーマンス、音楽など多ジャンルの文化プログラムを随時開催しており、文化観光交流拠点の一つとなっています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は34%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は50%であった。

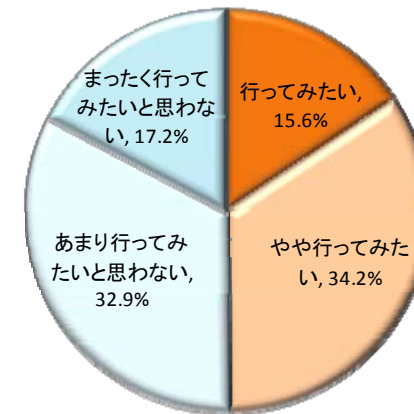
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

10.日本大通り

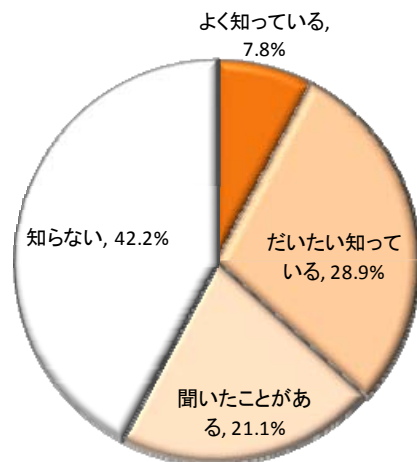
「日本大通り」とは、横浜スタジアムのある横浜公園と、港をつなぐ通りの名前です。横浜港が開港された時、通りを挟んで外国人居留地と日本人街に分けられたことから名付けられました。通りを飾る美しいイチョウ並木は、カメラや写生道具を持ってのぶらり歩きにも適しています。雰囲気の良いカフェも多く、横浜スタジアムや中華街、山下公園や赤レンガ倉庫といった施設への移動が便利ことから、多くの人々が行き交っています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は58%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は54%であった。

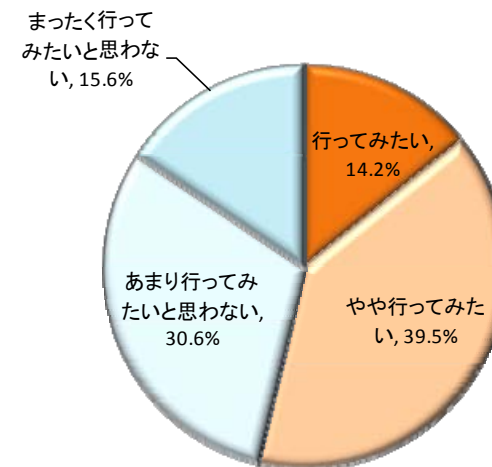
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

11.横浜三塔

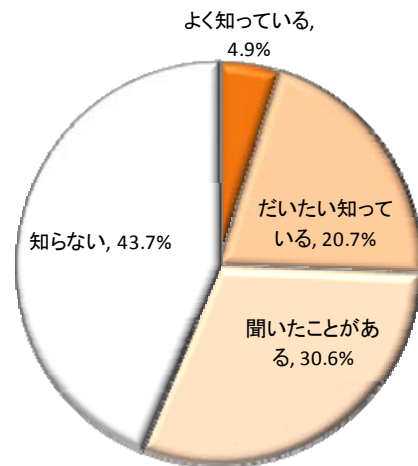
横浜三塔とは、関内地区にある3つの塔「神奈川県庁(通称キング)」「横浜税関(通称クイーン)」「横浜市開港記念会館(通称ジャック)」の総称です。それぞれの通称は、入港する船の外国人船員達がトランプのカードに例えて名付けたと言われていています。横浜港の歴史的なシンボルであり、三塔が同時に見える場所を訪れると願いがかなうという都市伝説が語り継がれています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は56%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は57%であった。

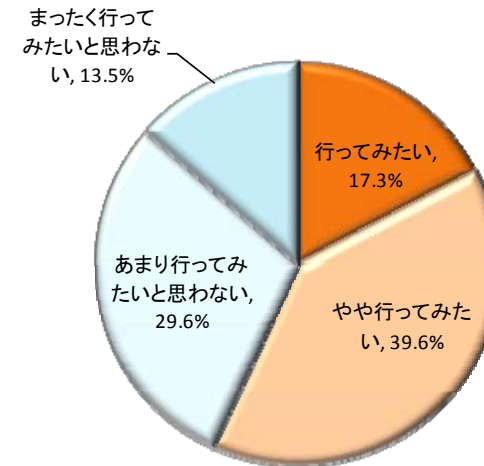
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

12. BankART Studio NYK

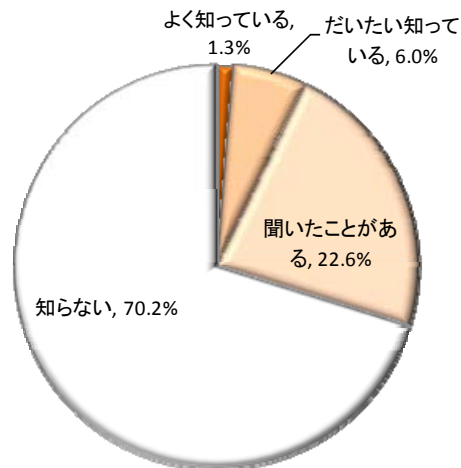
BankART Studio NYKは、横浜市が推進する、歴史的建造物や港湾施設等を文化芸術に活用しながら、都心部再生の起点にしていこうとする文化芸術創造都市の拠点施設の一つです。アート、建築、パフォーマンス、音楽、会議他様々なアート活動の拠点となっています。2008年と2011年には我が国を代表する現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」の会場にもなりました。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は30%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は43%であった。

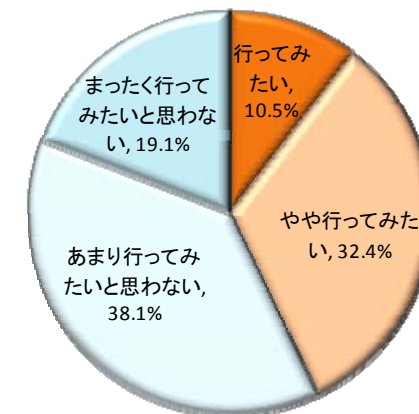
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

13.横浜マリンタワー

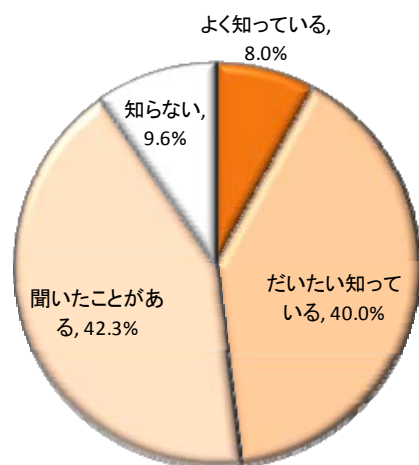
横浜マリンタワーは、中区山下町にある横浜港のシンボルともなっているタワーです。横浜開港100周年を記念し1961年に建設されました。2008年までは灯台としても機能しており、世界一高い灯台としてギネスブックに登録されていました。2010年4月1日に恋人の聖地に認定されました。ライトアップされた夜景も幻想的で美しく、眼下の山下公園を今日も優しく照らしています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は90%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は62%であった。

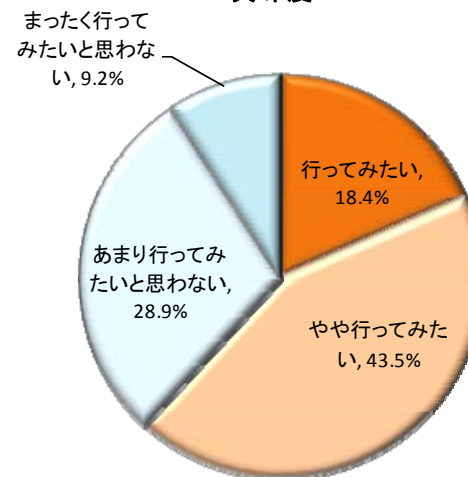
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

14. 山下公園

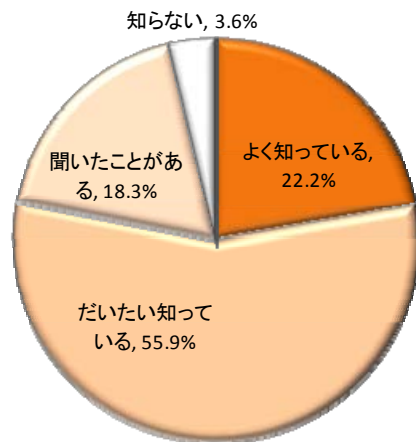
山下公園は、横浜の中で最も知られている公園の一つです。その歴史は古く、関東大震災の復興事業として、市内の瓦礫などを埋立てて、昭和5年に開園しました。山下公園からの景色は非常に開放的で、晴れた日には東京スカイツリーまで見ることができます。連日、多くの市民や観光客で賑わっています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は96%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は81%であった。

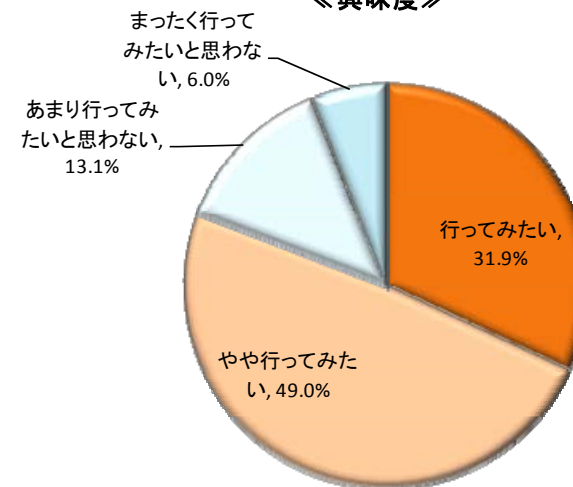
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

15. 横浜港大さん橋国際客船ターミナル(通称 大さん橋)

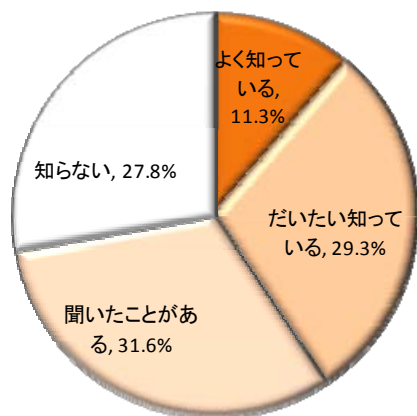
横浜港大さん橋国際客船ターミナル、通称「大さん橋」は、海外や国内各地からやってきた客船が寄港する国際ターミナルです。2階フロアは柱のないドームのような大空間で、1年を通して様々なイベントが行われています。屋上フロアは、「くじらの背中」と呼ばれる、天然芝と船の甲板をイメージしたウッドデッキで、まるで海に延びた大きなベランダのよう。お洒落なカフェやレストランもあり、お散歩やデートスポットとして親しまれています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は72%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は62%であった。

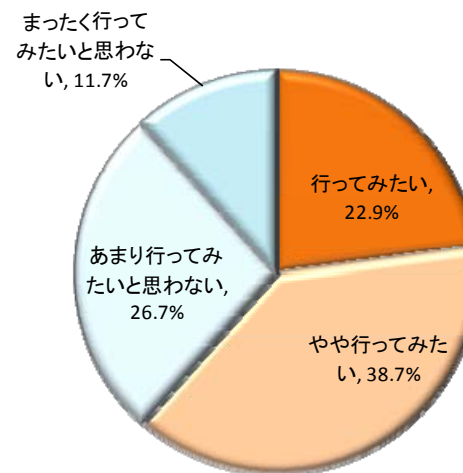
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

16. 港の見える丘公園

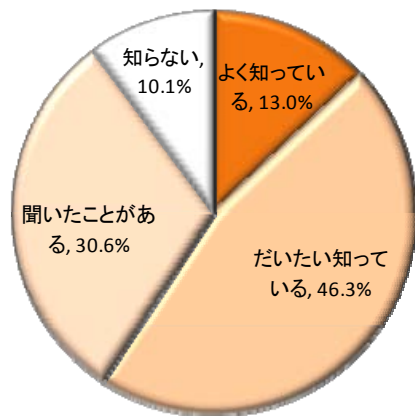
港の見える丘公園は、横浜を代表する公園の一つで、横浜港を見渡せる山手の高台に位置しています。1962年に開園。その名称は戦後の流行歌『港が見える丘』に由来します。夜景は横浜で屈指の美しさ。日本三大夜景と呼ばれる函館・神戸・長崎の山より標高はずっと低く、見渡せる景色の範囲は限られてしましますが、その分港を間近で見ることができます。雰囲気の良いためデートスポットとしても有名です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は90%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は76%であった。

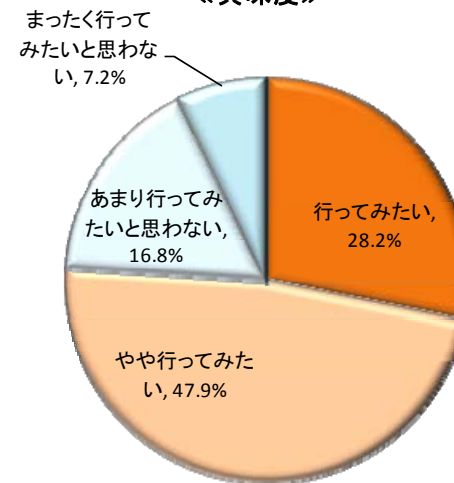
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

17. 横浜山手西洋館

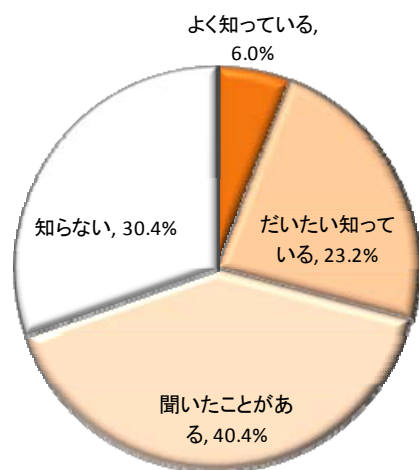
横浜山手西洋館とは、明治～昭和初期に建てられた「山手111番館」や「エリスマン邸」、「外交官の家」など7館ある洋風建築物です。幾何学模様のイタリア庭園や美しいローズガーデンなど、四季折々の美しい風景と異国情緒漂う建築を、半日から1日、ゆっくりと時間を掛けて周遊するコースは根強い人気を誇っています。西洋館内において、コンサートやハロウィン・クリスマスパーティーなどが開催されることもあります。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は70%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は64%であった。

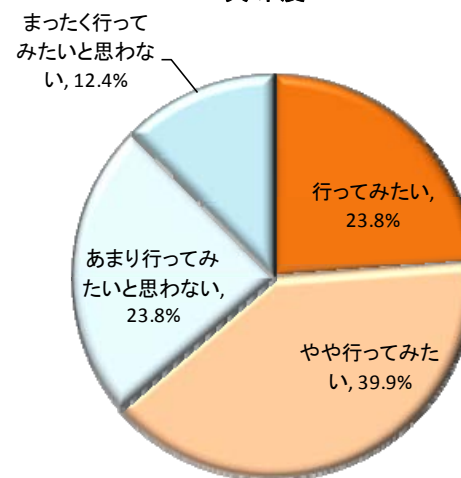
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

18. 黄金スタジオ、日ノ出スタジオ

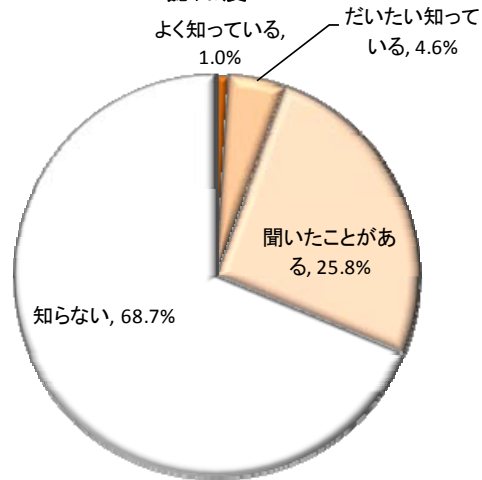
黄金スタジオは、アートによるまちづくりを目ざすNPO法人黄金町エリアマネジメントセンターが運営するアートスペースです。中は5つのブースに分かれていて、カフェやライブスペース、小説家・アーティストのアトリエとして使われています。同じく日ノ出スタジオは、ガード下とは思えないモダンな造りの建物に、ブティックやアトリエ・カフェ、ビアパブなどが並んでいます。どちらも、横浜の新しい観光周遊スポットとして注目を浴びています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は31%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は37%であった。

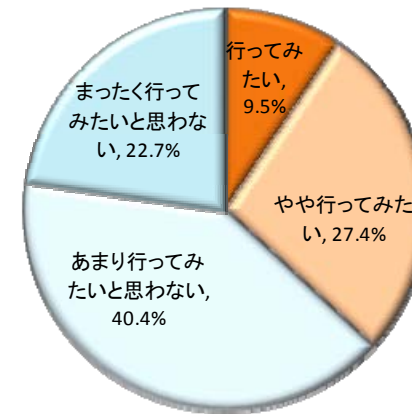
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

19.横浜にぎわい座

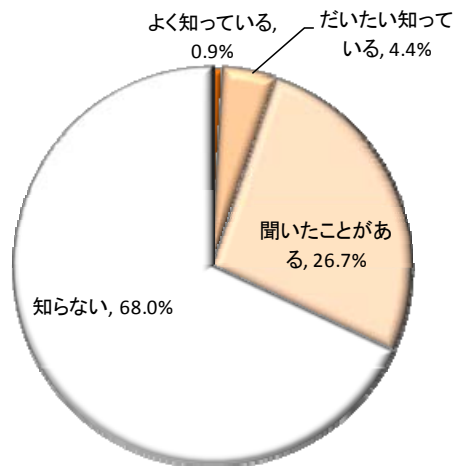
横浜にぎわい座は、落語、漫才、大道芸など、大衆芸能の専門館として生まれました。かつて寄席や芝居小屋が立ち並び、連日華やいだ横浜の伝統を今に受け継ぎ、芸能伝え、新しい芸能を生み出す場として、歩んでいます。館長は横浜市出身の桂歌丸さんです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は32%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は43%であった。

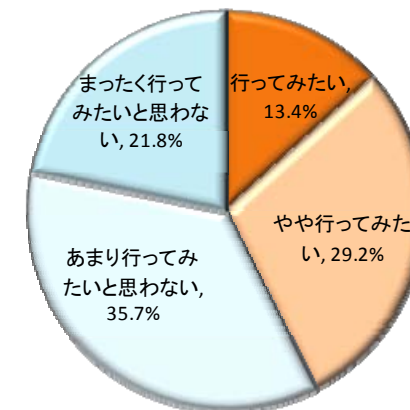
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q5 & Q6. 認知度・興味度 [全体値比較]

20.野毛山動物園

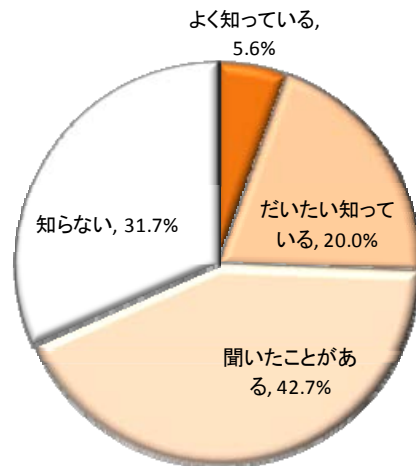
みなとみらい21地区を眼下に見下ろす高台にある野毛山公園(総合公園)の中に、野毛山動物園があります。面積は3.3ヘクタールで、公園全体は9.6ヘクタール。入場料はなんと無料で、「誰もが気軽に訪れ、憩い、癒される動物園。小さな子どもが初めて動物に出会い、ふれあい、命を感じる動物園」をコンセプトとして、“動物への理解を深めていただく入り口”として多くの方に愛されています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は68%であった。
- 「行ってみたい」「やや行ってみたい」を合わせた興味度は56%であった。

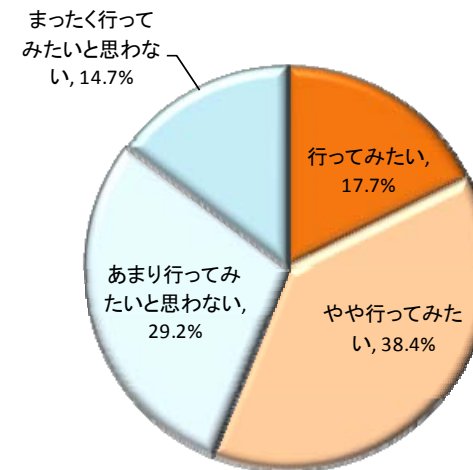
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q7 & 8. 横浜市内の周遊手段に関する 認知度・興味度

Q7 & Q8. 横浜市内の周遊手段に関する認知度・興味度

Q7 横浜市内を周遊できる手段について、以下のことをご存知ですか？また、利用経験はありますか？

*『●』… 写真掲載項目

1 何 度 も 行 っ た こ と が あ り 、 よ く 知 っ て い る	2 行 っ た こ と が あ り 、 だ い たい 知 っ て い る	3 聞 い た こ と は あ る が 、 行 っ た こ と は な い	4 聞 い た こ と も 行 っ た こ と も な い
--	---	---	---

Q8 横浜市内を周遊できる便利な乗り物について、使ってみたいと思いますか？

1 使 っ て み た い	2 や や 使 っ て み た い	3 あ ま り 使 っ て み た い と 思 わ な い	4 ま っ た く 使 っ て み た い と 思 わ な い
---------------------------------	---	---	--

1 ● 観光スポット周遊バス あかいくつ	桜木町駅からベイサイドエリアをめぐるながら、港の見える丘公園まで、横浜の主要観光スポットを周遊する便利なバス。周遊区間中、どこで乗降しても大人100円、小児50円。一日周遊チケットは、大人500円から、小児250円からと、コストパフォーマンスも高い乗り物です。レトロ調の赤いデザインも人気です。
2 ● 定期観光バス ベイサイドライン	横浜の海やグルメ、観光スポットを快適なバスで巡る、お得で魅力的な定期観光バスツアーです。半日コース、1日コース、お食事満喫プランや体験教室付きプランなど 季節に応じて、常に新しいコースプランが生まれています。お得なシニア割引、団体割引もあります。ツアー料金は、食事やクルーズなどのオプション選択により異なりますが、大人約2,000円～約7,000円程度です。
3 ● 横浜市コミュニティサイクル baybay ke (短時間、乗り捨てOK)	横浜市コミュニティサイクルbaybay ke (ベイバイク) とは、従来のレンタルサイクルとは異なり街の中に複数のサイクルポート(貸出・返却拠点)を設置して、どのサイクルポートでも自転車貸し出し返却が自由にできるシステムです。利用時間は午前7時から午後9時30分まで、料金は1回当たり60分以内の利用で105円。起伏が少ない横浜のベイサイドを中心に数多くのポートが設置されています。
4 ● レンタサイクル	元町、中華街、山下公園、みなとみらい21、馬車道でレンタル可能な電動アシスト付き自転車です。1時間500円、1日レンタルなら1,500円。アシスト付きだから坂道もラクラクです。
5 ● みなとみらい線	横浜駅から、元町・中華街駅を結んでいます。東急東横線とも直結しているため、渋谷までも一本でラクラク。横浜駅から元町・中華街駅まで、わずか10分。途中駅には、みなとみらいや馬車道など 街歩きや買い物に適し駅も多く、横浜を満喫するに大変便利な乗り物となっています。乗車料金は初乗り大人180円です。(横浜駅から終点の元町・中華街までは大人200円)
6 ● シクロポリタン	シクロポリタンは、横浜の都心臨海部を周遊する自転車型タクシーです。移動スピードは約8km/h前後、乗客にとっては、車やバスでは体験できない街の一体感が感じられ、横浜の情緒・空気・季節感などが全身で堪能できます。横浜駅周辺から元町、中華街、山手まで広く周遊しており、大人は初乗り800円、以降はスゴロク方式の料金設定となっており、主要な観光スポットを通過する度に100円追加となるシステムとなっています。
7 ● シーバス	横浜駅東口から山下公園へとベイエリアの名所を海から眺めながら横浜の主要観光地を移動できる港町ヨコハマならではの海上バスです。ちなみに海上のバスを表す「SEA BUS」ではなく、横浜駅東口(帷子川)河口の淡水と海水域を行き来していることから、魚のズズキの意味である「SEA BASS」と表記されています。料金は大人340円から。風を切って水上を移動する爽快感を一度体験してみたいのがいいですね。
8 ● 横浜観光タクシー	横浜観光タクシーとは、教育を受けた知識豊富なベテランドライバーが、タクシーの運転だけでなく観光バスのガイドのように観光地の案内も行うサービスです。希望の所要時間に応じていくつかのコースが予め用意されており、フリーコースで楽しむことも可能です。電話一本で手配できる点も便利です。利用料金は2時間7,000円から
9 ● 開港の道 (徒歩)	開港の道とは、桜木町駅前から新港地区を経由し、そこから遊歩道で山下公園、港の見える丘公園へと繋ぐ散策ルートです。横浜の都心臨海部に位置する数々の観光スポットを繋ぐため、開港の道を歩くと、横浜の観光スポットを巡ることができます。ルート上の路面には、「開港の道」を示すマークが設置されているため、初めてでも迷うことはありません。利用料金はもちろん無料です。

Q7 & Q8. 横浜市内の周遊手段に関する認知度・興味度 [全体値]

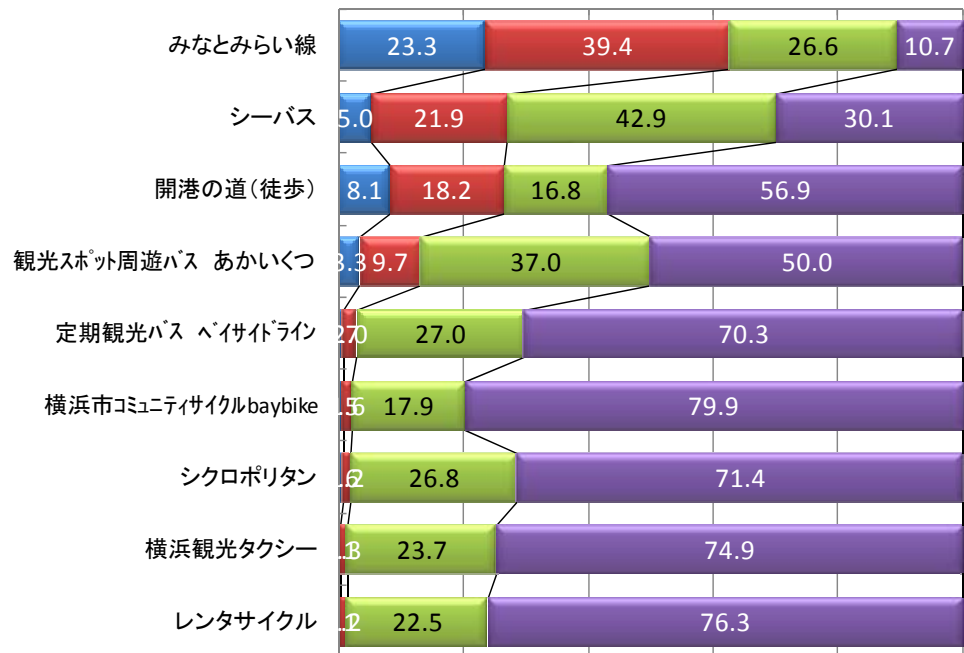
【認知度】「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」の合計値の高い順

【興味度】「使ってみたい」「やや使ってみたい」の合計値の高い順

- 横浜市内を周遊するための交通手段について確認した。「何度も利用したことがあり、よく知っている」、「利用したことがあり、だいたい知っている」と答えた利用者の割合は、みなとみらい線が63%と最も高く、その後シーバス27%、開港の道26%と続く。それ以外の交通手段は利用したことがないだけでなく、そもそも「知らなかった」と答えた割合が高い点に注目したい。
- 情報を付加することで、ほぼ全ての交通手段の利用意向が高まっている中で、横浜観光タクシーは26%に留まっている。
- シーバスや開港の道、観光スポット周遊バス あかいくつ、横浜市コミュニティサイクルbaybike、定期観光ベイサイドラインは、認知度は低いものの利用意向は5割を超えていることがわかる。

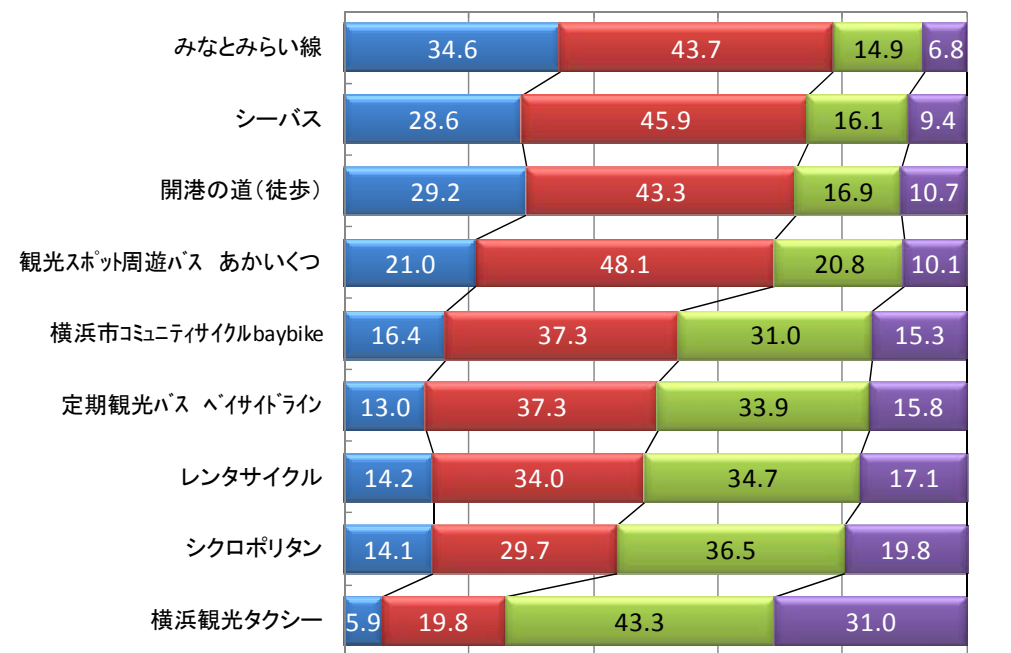
[Q7]

■ 何度も利用したことがあり、よく知っている ■ 利用したことがあり、だいたい知っている
■ 知っているが、利用したことがない ■ 知らなかった



[Q8]

■ 使ってみたい ■ やや使ってみたい
■ あまり使ってみたくはない ■ まったく使ってみたくはない



Q7. 認知度 [クロス集計]

*「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」についてのクロス集計

- 県別に確認すると、総じて神奈川県認知度が高い傾向にある。しかしながら、定期観光バス ベイサイドライン、横浜市コミュニティサイクルbaybike、レンタサイクル、シクロポリタン、横浜観光タクシーは神奈川県ですら認知度が5割を下回っていることがわかる。
- 性年代別に確認すると、観光スポット周遊バスあかいくつ は、20代、50代、60代女性の認知度が高く、反対に30代、50代男性の認知度が低い。横浜市コミュニティサイクルbaybikeは、20代と60代以上の男性の認知度が高く、同じ男性でも30代から50代までの認知度は低いという点に特徴がある。
- 横浜観光タクシーは男性、女性共に60代以上のシニア層の認知度が高い。
- 開港の道は性年代別で認知度に隔たりがあり、最も高い20代女性と最も低い30代男性とは2割以上の開きがある。

[比率の差]		Q7. 横浜市内を周遊できる手段について、以下のことをご存知ですか？また、利用経験はありますか？										
		全体	観光スポット周遊バスあかいくつ	定期観光バス ベイサイドライン	横浜市コミュニティサイクル baybike	レンタサイクル	みなとみらい線	シクロポリタン	シーバス	横浜観光タクシー	開港の道(徒歩)	無回答
全体 +10 ポイント 全体 +5 ポイント 全体 -5 ポイント 全体 -10 ポイント												
全体		1032	50.0	29.7	20.1	23.7	89.3	28.6	69.9	25.1	43.1	7.4
割付セル	千葉県	206	39.3	21.8	13.1	15.5	82.5	20.9	62.1	18.4	32.0	11.7
	埼玉県	206	32.5	21.8	12.6	18.0	81.1	17.5	55.8	16.5	27.2	15.0
	東京都	310	43.2	25.5	15.5	21.9	91.9	27.7	65.2	22.6	41.6	5.5
	神奈川県	310	75.5	44.5	34.2	34.8	96.8	41.9	89.0	37.7	62.6	1.3
性年代別	男性・計	516	45.2	29.8	21.3	24.0	88.4	28.9	68.2	27.9	41.3	8.1
	男性20代	44	50.0	29.5	31.8	31.8	93.2	36.4	68.2	25.0	40.9	4.5
	男性30代	96	38.5	25.0	18.8	18.8	86.5	26.0	59.4	18.8	33.3	10.4
	男性40代	168	47.0	29.8	19.6	22.0	85.7	25.0	70.2	26.2	41.1	11.3
	男性50代	108	38.9	21.3	16.7	22.2	92.6	31.5	72.2	26.9	41.7	3.7
	男性60代以上	100	53.0	44.0	27.0	31.0	88.0	32.0	69.0	42.0	49.0	7.0
	女性・計	516	54.8	29.7	18.8	23.4	90.3	28.3	71.5	22.3	45.0	6.6
	女性20代	68	64.7	38.2	22.1	30.9	94.1	38.2	69.1	26.5	55.9	5.9
	女性30代	193	51.3	25.9	16.6	20.7	91.7	29.5	73.1	21.2	41.5	5.2
	女性40代	146	52.1	27.4	20.5	24.7	89.0	26.0	71.9	19.2	44.5	7.5
	女性50代	68	58.8	32.4	16.2	20.6	86.8	20.6	69.1	19.1	41.2	7.4
	女性60代以上	41	58.5	36.6	22.0	24.4	87.8	26.8	70.7	36.6	51.2	9.8

Q8. 興味度 [クロス集計]

*「使ってみたい」「やや使ってみたい」についてのクロス集計

- 県別に確認すると、例えば定期観光バス ベイサイドラインや横浜市コミュニティサイクルbaybike、レンタサイクルなどは神奈川県の利用意向を全体平均が上回っていることがわかる。特に横浜市コミュニティサイクルbaybikeは東京都の利用意向が最も高い点に注目したい。
- 性年代別に確認すると、観光スポット周遊バスあかいくつ、開港の道は男性と女性の利用意向に大きな隔たりがあり、どちらも女性が高く、男性が低い傾向にある。
- 総じて20代と60代以上の女性の利用意向が高く、反対に男性の30～50代は低い傾向にある。
- 市内周遊のための移動手段は、性年代別で確認すると、それぞれ利用意向に特徴があることがわかる。ターゲットを絞ったPRが重要である。

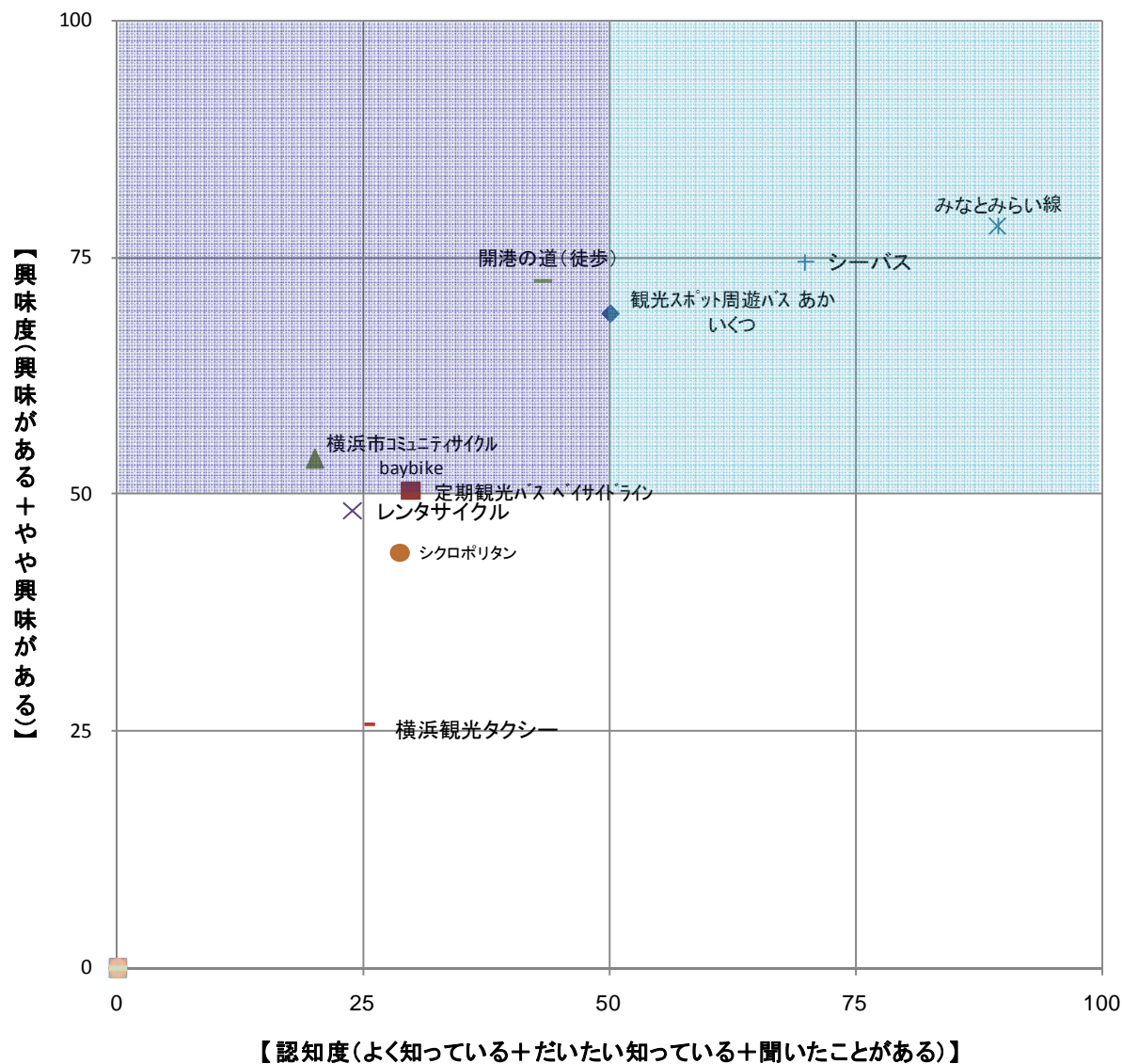
[比率の差]		Q8. 横浜市内を周遊できる便利な乗り物について、使ってみたいと思いますか？ [1 使ってみたい] [2 やや使ってみたい]										
		全体	観光スポット周遊バスあかいくつ	定期観光バス ベイサイドライン	横浜市コミュニティサイクル baybike	レンタサイクル	みなとみらい線	シクロポリタン	シーバス	横浜観光タクシー	開港の道 (徒歩)	無回答
全体		1032	69.1	50.3	53.7	48.3	78.3	43.7	74.5	25.7	72.5	10.2
割付セル	千葉県	206	70.4	48.1	51.9	47.6	70.4	38.3	74.3	23.8	69.4	12.1
	埼玉県	206	71.4	54.4	54.4	50.5	74.8	44.2	76.7	22.3	69.9	14.1
	東京都	310	69.4	51.3	59.4	52.3	81.0	44.8	69.0	31.3	70.6	10.3
	神奈川県	310	66.5	48.1	48.7	43.2	83.2	45.8	78.7	23.5	78.1	6.1
性年代別	男性・計	516	60.5	45.9	48.6	44.8	73.4	39.0	70.7	24.6	64.7	13.6
	男性20代	44	61.4	36.4	65.9	59.1	75.0	54.5	68.2	25.0	63.6	6.8
	男性30代	96	52.1	42.7	41.7	40.6	66.7	40.6	66.7	26.0	59.4	24.0
	男性40代	168	57.1	44.0	48.8	44.6	70.2	36.9	69.6	24.4	66.7	14.3
	男性50代	108	56.5	39.8	44.4	41.7	76.9	31.5	70.4	19.4	60.2	11.1
	男性60代以上	100	78.0	63.0	52.0	46.0	81.0	42.0	78.0	29.0	72.0	8.0
	女性・計	516	77.7	54.7	58.7	51.7	83.1	48.4	78.3	26.7	80.2	6.8
	女性20代	68	77.9	60.3	67.6	64.7	85.3	64.7	80.9	29.4	77.9	5.9
	女性30代	193	77.2	49.2	63.2	52.8	78.2	47.7	75.6	25.9	79.8	8.8
	女性40代	146	75.3	53.4	54.8	50.0	84.9	45.9	79.5	24.0	78.8	6.2
	女性50代	68	77.9	51.5	48.5	38.2	86.8	36.8	79.4	26.5	82.4	5.9
女性60代以上	41	87.8	80.5	53.7	53.7	90.2	53.7	80.5	36.6	87.8	2.4	

Q7 & Q8. 認知度・興味度 [散布図]

「認知」は低い
「興味」は高い
今後のお宝項目

「認知」「興味」
共に高い
現在の人気項目

【横浜市に関する認知度×興味度③】



Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

1. 観光スポット周遊バス あかいくつ

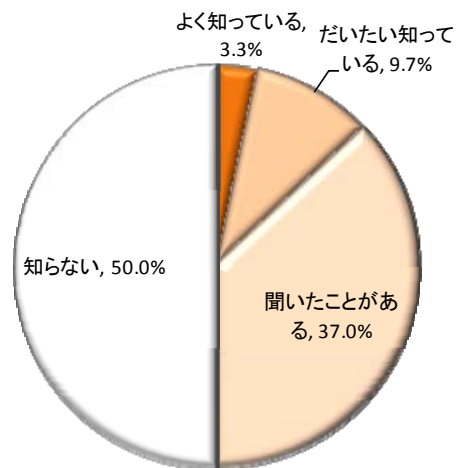
桜木町駅からベイサイドエリアをめぐりながら、港の見える丘公園まで、横浜の主要観光スポットを周遊する便利なバス。周遊区間中、どこで乗降しても大人100円、小児50円。一日周遊チケットは、大人500円から、小児250円からと、コストパフォーマンスも高い乗り物です。レトロ調の赤いデザインも人気です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は50%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は69%であった。

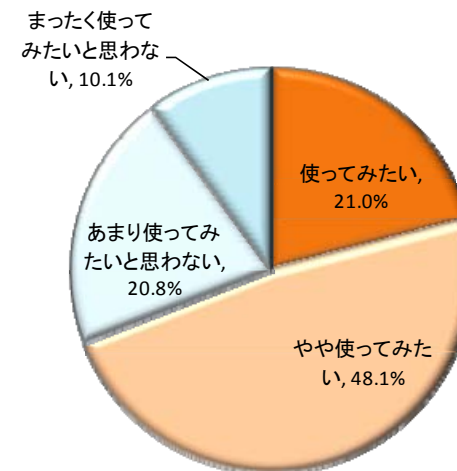
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

2.定期観光バス ベイサイドライン

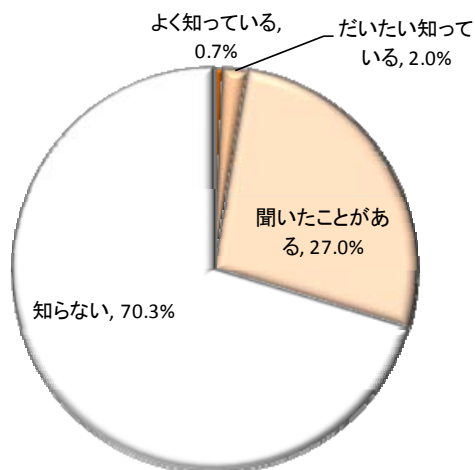
横浜の海やグルメ、観光スポットを快適なバスで巡る、お得で魅力的な定期観光バスツアーです。半日コース、1日コース、お食事満喫プランや体験教室付きプランなど、季節に応じて、常に新しいコースプランが生まれています。お得なシニア割引、団体割引もあります。ツアー料金は、食事やクルーズなどのオプション選択により異なりますが、大人約2,000円～約7,000円程度です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は30%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は50%であった。

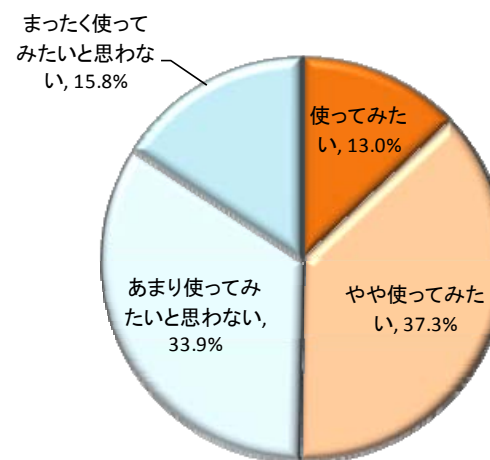
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



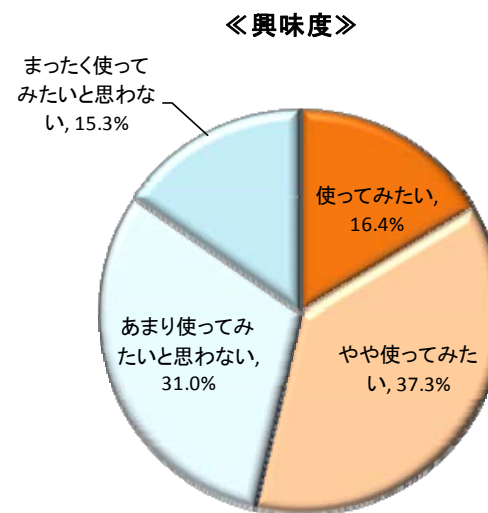
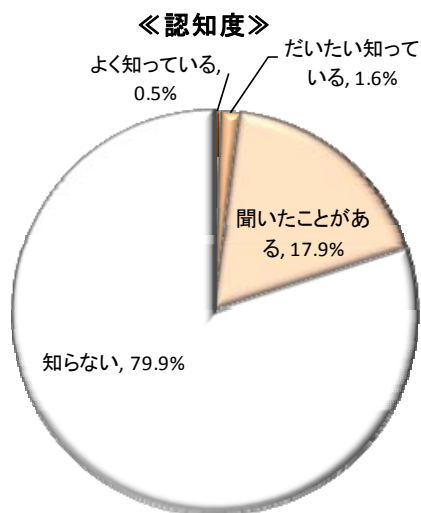
Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

3.横浜市コミュニティサイクル baybike(短時間、乗り捨てOK)

横浜市コミュニティサイクルbaybike(ベイバイク)とは、従来のレンタルサイクルとは異なり、街の中に複数のサイクルポート(貸出・返却拠点)を設置して、どこのサイクルポートでも自転車の貸し出し返却が自由に行えるシステムです。利用時間は午前7時から午後9時30分まで、料金は1回当たり60分以内の利用で105円。起伏が少ない横浜のベイサイドを中心に数多くのポートが設置されています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は20%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は54%であった。

【掲載写真】



Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

4. レンタサイクル

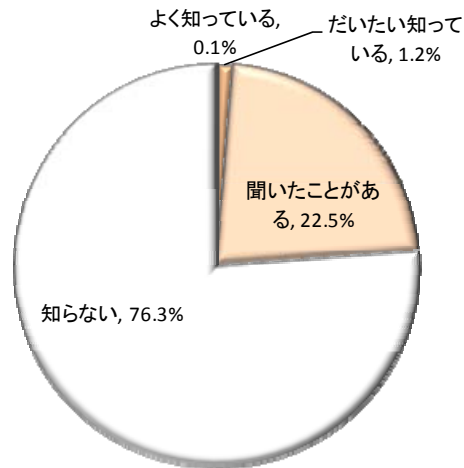
元町、中華街、山下公園、みなとみらい21、馬車道でレンタル可能な電動アシスト付き自転車です。1時間500円、1日レンタルなら1,500円。アシスト付きだから坂道もラクラクです。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は24%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は48%であった。

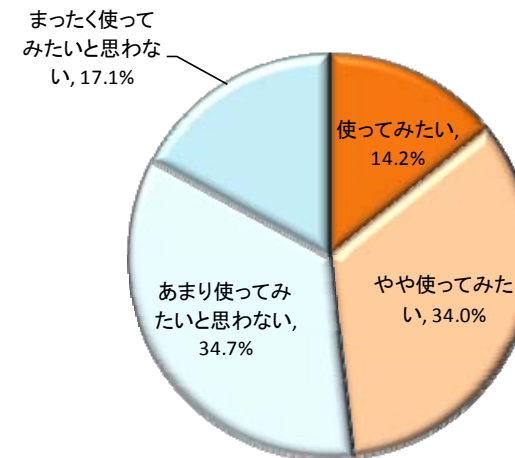
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

5. みなとみらい線

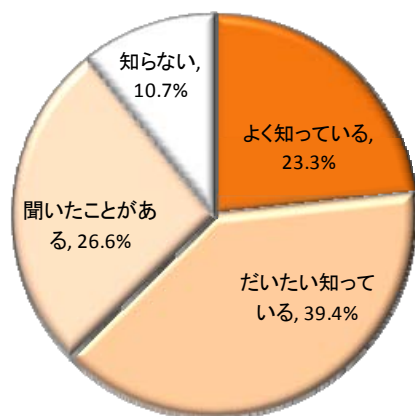
横浜駅から、元町・中華街駅を結んでいます。東急東横線とも直結しているため、渋谷までも一本でラクラク。横浜駅から元町・中華街駅まで、わずか10分。途中駅には、みなとみらいや馬車道など、街歩きや買い物に適した駅も多く、横浜を満喫するには大変便利な乗り物となっています。乗車料金は初乗り大人180円です。(横浜駅から終点の元町・中華街までは大人200円)

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は89%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は78%であった。

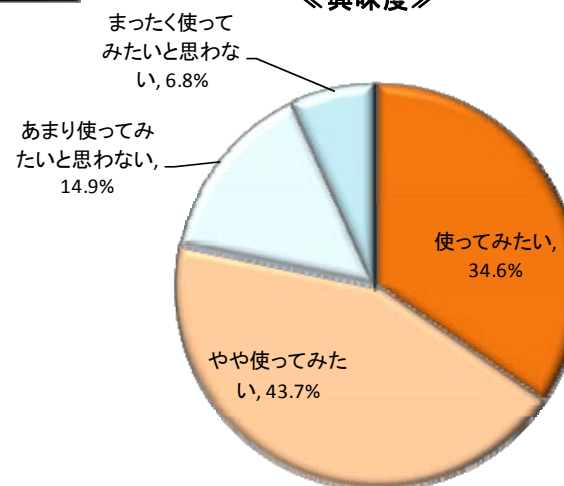
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



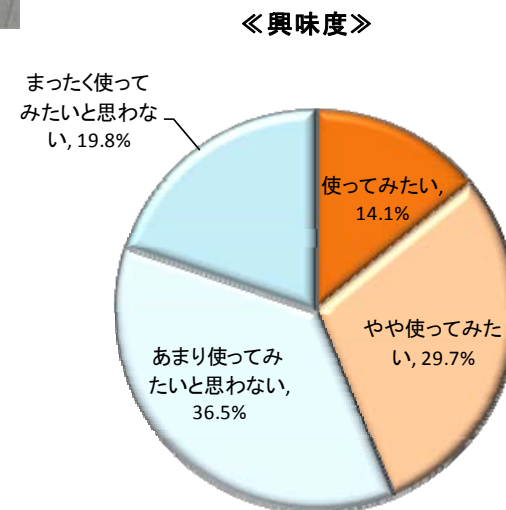
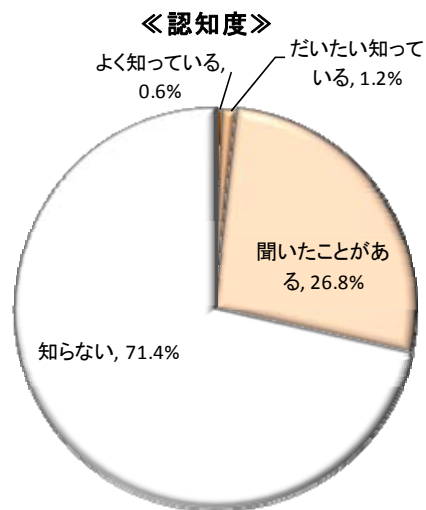
Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

6. シクロポリタン

シクロポリタンは、横浜の都心臨海部を周遊する自転車型タクシーです。移動スピードは約8km/h前後、乗客にとっては、車やバスでは体験できない街との一体感が感じられ、横浜の情緒・空気・季節感などが全身で堪能できます。横浜駅周辺から元町、中華街、山手まで広く周遊しており、大人は初乗り300円、以降はスゴロク方式の料金設定となっており、主要な観光スポットを通過する度に100円追加となるシステムとなっています。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は29%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は44%であった。

【掲載写真】



Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

7.シーバス

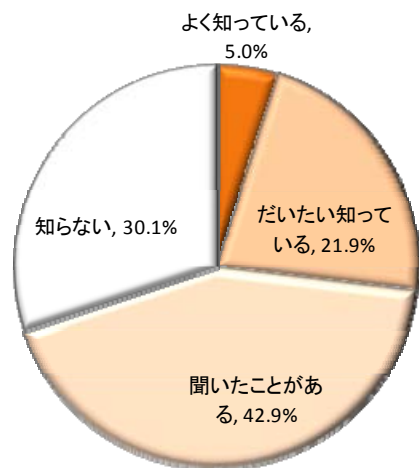
横浜駅東口から山下公園へとベイエリアの名所を海から眺めながら横浜の主要観光地を移動できる港町ヨコハマならではの海上バスです。ちなみに海上のバスを表す「SEA BUS」ではなく、横浜駅東口(帷子川)河口の淡水と海水域を行き来していることから、魚のスズキの意味である「SEA BASS」と表記されています。料金は大人340円から。風を切って水上を移動する爽快感を一度体験してみたいはいかがでしょうか。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は70%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は75%であった。

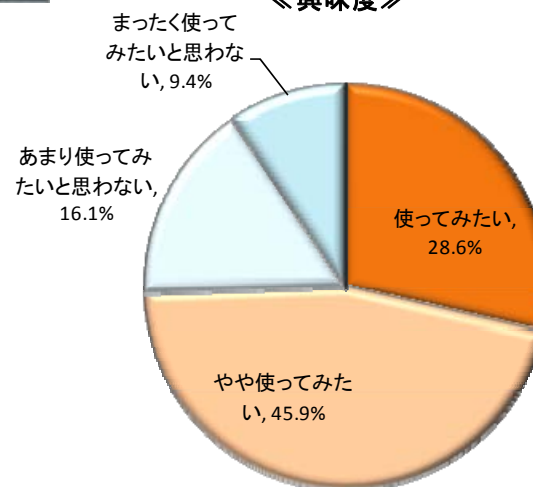
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



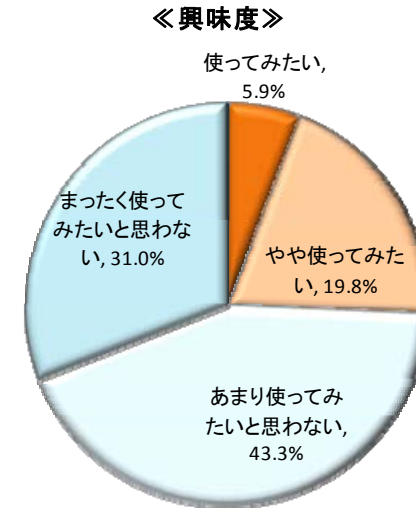
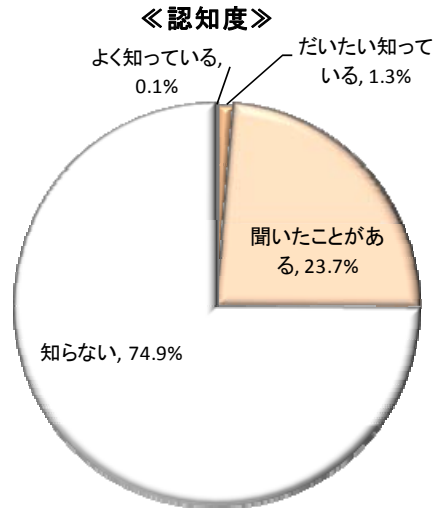
Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

8.横浜観光タクシー

横浜観光タクシーとは、教育を受けた知識豊富なベテランドライバーが、タクシーの運転だけではなく観光バスのガイドのように観光地の案内も行うサービスです。希望の所要時間に応じて幾つかのコースが予め用意されており、フリーコースで楽しむことも可能です。電話一本で手配できる点も便利です。利用料金は2時間7,000円から

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は25%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は26%であった。

【掲載写真】



Q7 & Q8. 認知度・興味度 [全体値比較]

9.開港の道(徒歩)

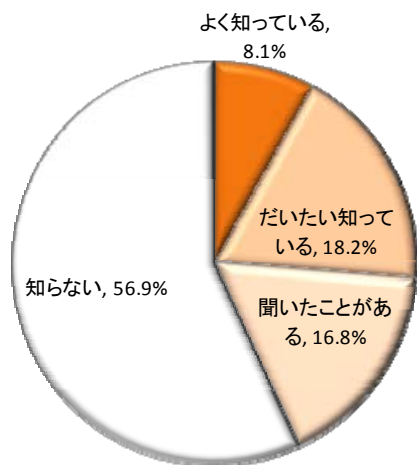
開港の道とは、桜木町駅前から新港地区を經由し、そこから遊歩道で山下公園、港の見える丘公園へと繋ぐ散策ルートです。横浜の都心臨海部に位置する数々の観光スポットを繋ぐため、開港の道を歩くだけで、横浜の観光スポットを巡ることができます。ルート上の路面には、「開港の道」を示すマークが設置されているため、初めてでも迷うことはありません。利用料金はもちろん無料です。

- 「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」を合わせた認知度は43%であった。
- 「使ってみたい」「やや使ってみたい」を合わせた興味度は73%であった。

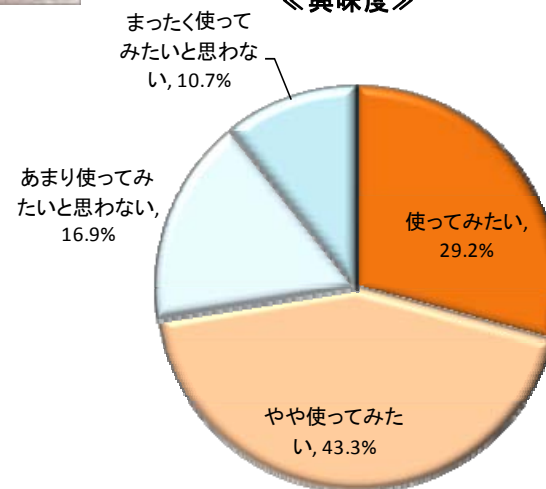
【掲載写真】



《認知度》



《興味度》



Q9. 横浜市内の宿泊意向

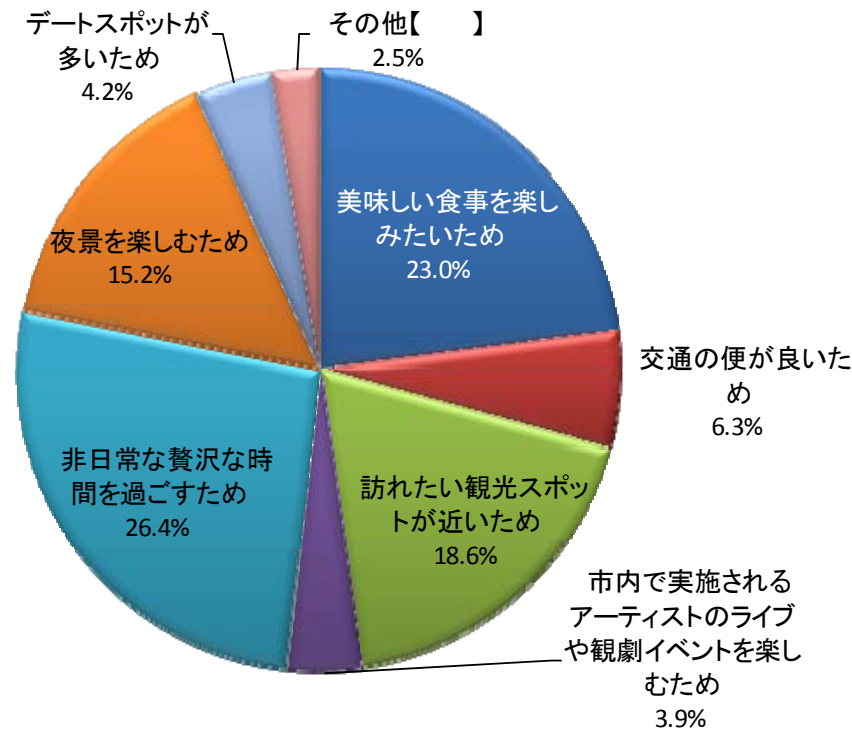
Q9. 横浜市内の宿泊意向

Q9 横浜市内に宿泊するとしたら、その理由は何ですか？宿泊経験の有無に関わらず、最も近いものを一つ教えてください。※神奈川県横浜市にお住まいの方も、神奈川県横浜市に宿泊することを想定してお答えください。

- 1. 美味しい食事を楽しみたいため
- 2. 交通の便が良いため
- 3. 訪れたい観光スポットが近いため
- 4. 市内で実施されるアーティストのライブや観劇イベントを楽しむため
- 5. 非日常的な贅沢な時間を過ごすため
- 6. 夜景を楽しむため
- 7. デートスポットが多いため
- 8. その他【 】

■ 「非日常的な贅沢な時間を過ごすため」が最も高く26%、次いで「美味しい食事を楽しむため」が23%と続く。突出した宿泊意向があるわけではなく、その理由が多様であることが見て取れる。

[Q9]
(n=1032)



Q9. 横浜市内の宿泊意向 [クロス集計]

- 県別に確認すると、宿泊意向と県に大きな相関関係は見られない。唯一、千葉県と埼玉県は「訪れたい観光スポットが近いため」と答えた割合が東京都、神奈川県より相対的に高い。
- 性年代別に確認すると、男性20代は「交通の便が良いため」、「夜景を楽しむため」、「デートスポットが多いため」と答えた割合が相対的に高いことがわかる。特に「デートスポットが多いため」は突出した傾向が読み取れる。
- 「美味しい食事を楽しむため」と答えた割合は最も高い男性60代以上と、最も低い女性20代との間に3割以上の隔りがある。
- 「訪れたい観光スポットが近いため」と答えた割合は女性20代と女性60代以上が高い。「非日常的な贅沢な時間を過ごすため」と答えた割合は総じて女性が高い傾向にあり、中でも30代と40代の女性が高い。女性50代は「夜景を楽しむため」の割合が突出する一方で、同じ年代の男性は最も低い傾向にある点にも注目したい。

[比率の差]		Q9 横浜市内に宿泊するとしたら、その理由は何ですか？ 宿泊経験の有無に関わらず、最も近いものを一つ教えてください。 ※神奈川県横浜市にお住まいの方も、神奈川県横浜市に宿泊することを想定してお答えください。								
		全体	美味しい食事を 楽しみたいため	交通の便が 良いため	訪れたい観 光スポット が近いため	市内で実施 されるアー ティストの ライブや観 劇イベント を楽しむた め	非日常的な贅 沢な時間を 過ごすため	夜景を楽し むため	デートス ポットが多 いため	その他
全体		1032	23.0	6.3	18.6	3.9	26.4	15.2	4.2	2.5
割付セル	千葉県	206	22.3	5.3	23.8	3.9	22.8	14.1	6.8	1.0
	埼玉県	206	23.3	4.4	22.8	4.4	24.3	14.6	3.9	2.4
	東京都	310	26.1	6.1	17.1	5.2	25.5	13.5	4.2	2.3
	神奈川県	310	20.0	8.4	13.9	2.3	31.0	18.1	2.6	3.9
性年代別	男性・計	516	26.6	7.9	16.9	3.1	22.3	14.9	4.8	3.5
	男性20代	44	13.6	11.4	13.6	4.5	13.6	25.0	13.6	4.5
	男性30代	96	26.0	9.4	15.6	1.0	22.9	18.8	4.2	2.1
	男性40代	168	25.0	6.0	16.7	3.0	27.4	11.9	5.4	4.8
	男性50代	108	26.9	7.4	18.5	3.7	27.8	10.2	3.7	1.9
	男性60代以上	100	35.0	9.0	18.0	4.0	11.0	17.0	2.0	4.0
	女性・計	516	19.4	4.7	20.3	4.7	30.4	15.5	3.5	1.6
	女性20代	68	8.8	5.9	27.9	5.9	27.9	14.7	7.4	1.5
	女性30代	193	18.1	4.1	21.2	4.7	32.6	11.9	5.7	1.6
	女性40代	146	24.7	4.1	17.1	6.8	31.5	14.4	0.0	1.4
	女性50代	68	20.6	4.4	14.7	1.5	29.4	26.5	1.5	1.5
女性60代以上	41	22.0	7.3	24.4	0.0	22.0	19.5	2.4	2.4	

Q10. 横浜市内の観光資源への 関心テーマ

Q10. 横浜市内の観光資源への関心テーマ

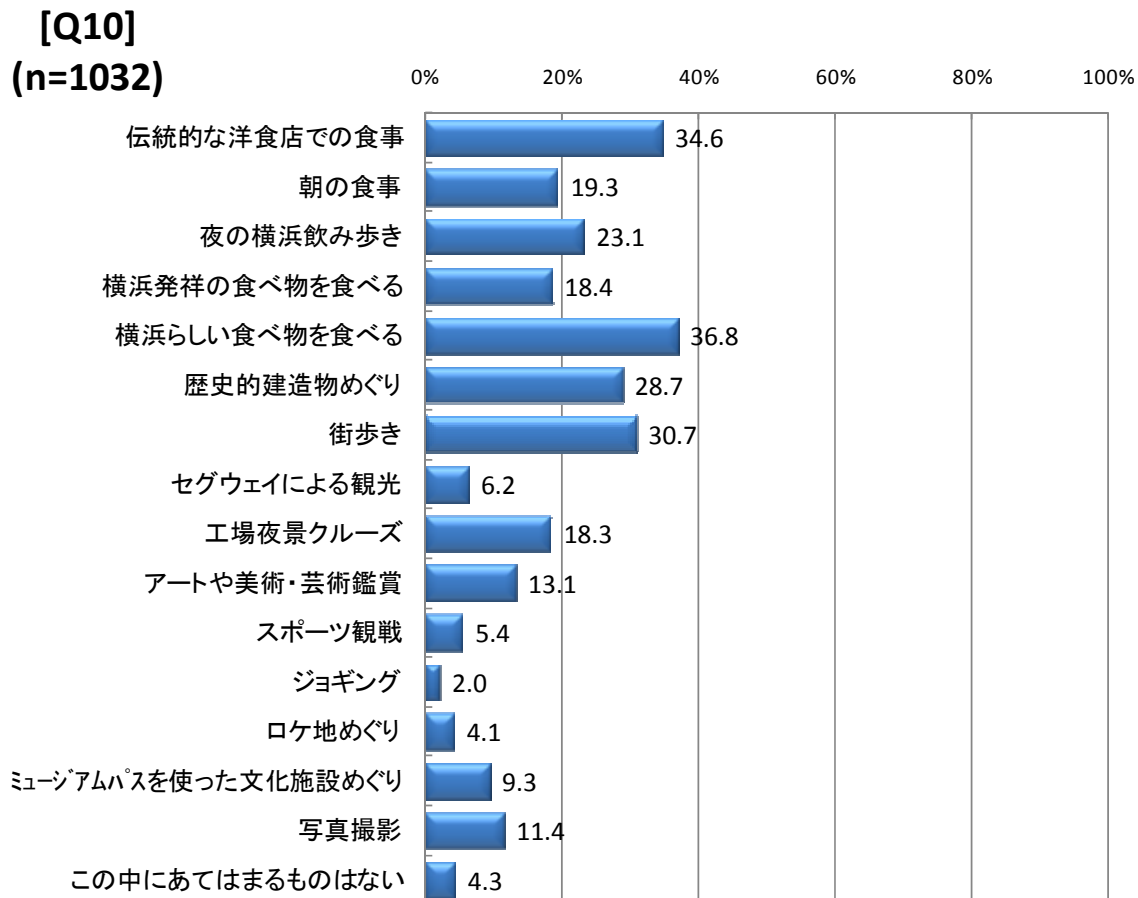
Q10 横浜市内で、下記コンテンツのうち体験したいものを3つまで選んでください。
 ※神奈川県横浜市にお住まいの方も、神奈川県横浜市をレジャーで訪れた場合に体験したいものをお答えください。

- 1. 伝統的な洋食店での食事
- 2. 朝の食事
- 3. 夜の横浜飲み歩き
- 4. 横浜発祥の食べ物を食べる
- 5. 横浜らしい食べ物を食べる
- 6. 歴史的建造物めぐり
- 7. 街歩き
- 8. セグウェイによる観光
- 9. 工場夜景クルーズ
- 10. アートや美術・芸術鑑賞
- 11. スポーツ観戦
- 12. ジョギング
- 13. ロケ地めぐり
- 14. ミュージアムパスを使った文化施設めぐり
- 15. 写真撮影
- 16. この中にあてはまるものはない

1	伝統的な洋食店での食事	開港以来、西洋文化の定着とともに横浜に誕生した。伝統的な洋食店での食事を楽しむ
2	朝の食事	中華街での朝粥、海風を感じながらの屋外での朝食など 横浜でしか味わえない朝の食事を楽しむ
3	夜の横浜飲み歩き	ジャズバーやパブなどで、ジャズや地元のクラフトビールを堪能。夜の横浜飲み歩き
4	横浜発祥の食べ物を食べる	ナポリタンやアイスクリームなど 横浜発祥の食べ物を食べる
5	横浜らしい食べ物を食べる	ラーメン（家系ラーメン、サンマーメン）や中華など 横浜らしい食べ物を食べる
6	歴史的建造物めぐり	異国情緒漂う 歴史的な建造物巡り
7	街歩き	高層ビル群と洗練された街並み、青い空に雄大な海。横浜のランドスケープをぶらり周遊。
8	セグウェイによる観光	横浜の風を肌で感じながら、ガイドによる街の説明の聞きながらの海辺でのセグウェイツアーに参加する
9	工場夜景クルーズ	暗闇から突如現れる工場のイルミネーションは、まるで宇宙ステーションのようでとても幻想的。工場夜景クルーズ。
10	アートや美術・芸術鑑賞	現代アートの国際展、横浜トリエンナーレや作家・クリエイターによる作品展示など 美術・芸術の街横浜らしいアートイベント。
11	スポーツ観戦	横浜でスポーツ（野球やマラソン、トライアスロンなど）観戦
12	ジョギング	ジョギングをしながら、潮風や異国情緒、港町の歴史など横浜らしさを肌で感じる
13	ロケ地めぐり	映画やドラマの舞台となつたロケ地を訪ねる
14	ミュージアムパスを使った文化施設めぐり	複数の文化施設の入場券と市内交通機関の乗車券がセットになつた「横浜ミュージアムパス」を活用し、文化施設巡りをする
15	写真撮影	一生思い出に残る一枚を、カメラ片手に、洋風建築物が集る山手西洋館、個性的な景観を形成しているみなとみらいなど横浜らしい景色を撮影。

Q10. 横浜市内の観光資源への関心テーマ

- 「横浜らしい食べ物を食べる」が最も高く37%、次いで「伝統的な洋食店での食事」が35%と続く。
- 総じて食べ物が絡むテーマへの関心が高い。独自性のあるテーマが伸び悩む中で、「工場夜景クルーズ」の18%や「アートや美術・芸術鑑賞」の13%、「写真撮影」の11%などは大きな成長余地があると考える。



Q10. 横浜市内の観光資源への関心テーマ [クロス集計]

- 県別に確認すると、地理的な観点からか、神奈川県は「夜の横浜飲み歩き」に関心を持つ割合が28%と高い傾向にある。また、「伝統的な洋食店での食事」も同じく40%と他の首都圏より高くなっている。千葉県は「横浜らしい食べ物を食べる」の割合が高く、神奈川県と1割以上の隔りがあることがわかる。
- 性年代別に確認すると、これまでの調査で最も来訪意向が低い傾向にあった男性30代、40代が「横浜らしい食べ物を食べる」テーマに強い関心を示していることがわかる。「歴史的建造物めぐり」は世代間にギャップがあり、最も低い20代女性は16%である一方で、最も高い60代以上の女性は59%を示しており、実に4割以上の隔りがあることがわかる。

[比率の差]		Q10 横浜市内で、下記コンテンツのうち体験したいものを3つまで選んでください。 ※神奈川県横浜市にお住まいの方も、神奈川県横浜市をレジャーで訪れた場合に体験したいものをお答えください。								
		全体	伝統的な洋食店での食事	朝の食事	夜の横浜飲み歩き	横浜発祥の食べ物を食べる	横浜らしい食べ物を食べる	歴史的建造物めぐり	街歩き	セグウェイによる観光
全体		1032	34.6	19.3	23.1	18.4	36.8	28.7	30.7	6.2
割付セル	千葉県	206	27.2	22.3	22.3	14.6	43.7	33.5	32.5	5.8
	埼玉県	206	33.5	18.9	18.9	18.4	39.8	31.1	28.6	5.3
	東京都	310	34.5	19.7	21.0	19.4	37.1	29.7	32.6	8.1
	神奈川県	310	40.3	17.1	28.4	20.0	30.0	22.9	29.0	5.2
性年代別	男性・計	516	34.5	18.8	24.6	17.4	39.0	26.4	26.9	5.6
	男性20代	44	34.1	11.4	29.5	15.9	29.5	20.5	45.5	4.5
	男性30代	96	29.2	19.8	20.8	18.8	42.7	21.9	25.0	7.3
	男性40代	168	34.5	19.0	28.0	20.2	45.2	18.5	26.2	6.5
	男性50代	108	38.0	20.4	25.9	15.7	37.0	33.3	21.3	3.7
	男性60代以上	100	36.0	19.0	19.0	14.0	31.0	39.0	28.0	5.0
	女性・計	516	34.7	19.8	21.5	19.4	34.7	31.0	34.5	6.8
	女性20代	68	32.4	16.2	26.5	20.6	36.8	16.2	36.8	7.4
	女性30代	193	33.7	22.3	26.4	21.8	35.8	25.4	34.2	7.3
	女性40代	146	35.6	21.2	17.1	19.9	37.0	32.9	30.8	4.1
女性50代	68	35.3	11.8	20.6	11.8	32.4	41.2	32.4	8.8	
女性60代以上	41	39.0	22.0	7.3	17.1	22.0	58.5	48.8	9.8	

(後表へ)

Q10. 横浜市内の観光資源への関心テーマ [クロス集計]

- 同じく性年代別に確認すると、20代の男性と女性は「街歩き」に関心を示している割合が高い。「工場夜景クルーズ」は20代女性が最も高く28%、その一方で同年代の男性は最も低い11%を示すなど、際だった特徴を見せている。「アートや美術・芸術鑑賞」は総じて女性の関心が高く、相対的に男性が低い。特に30代と40代の男性はそれぞれ8%、6%と低い数値を示している。
- 「スポーツ観戦」は男性20代が牽引しており、総じて男性が高い傾向にある。「写真撮影」は20代の男性、女性がそれぞれ18%、13%と高く、60代以上の男性も17%を示している。

(前表から)

		工場夜景クルーズ	アートや美術・芸術鑑賞	スポーツ観戦	ジョギング	ロケ地めぐり	ミュージアムバスを使った文化施設めぐり	写真撮影	この中にあるはまるものはない
全体		183	13.1	5.4	2.0	4.1	9.3	11.4	4.3
割付セル	千葉県	17.5	11.2	4.9	1.0	1.9	10.2	14.1	4.4
	埼玉県	19.9	11.2	4.9	1.9	1.9	11.7	12.6	4.4
	東京都	13.5	15.5	4.2	3.2	4.8	8.1	10.6	3.5
	神奈川県	22.6	13.2	7.4	1.6	6.1	8.4	9.7	4.8
性年代別	男性・計	16.1	10.9	6.8	2.7	3.1	6.4	12.2	6.4
	男性20代	11.4	11.4	11.4	0.0	2.3	4.5	18.2	4.5
	男性30代	15.6	8.3	8.3	1.0	1.0	9.4	13.5	10.4
	男性40代	17.3	6.0	4.8	3.6	4.8	4.8	10.1	5.4
	男性50代	13.9	15.7	9.3	3.7	4.6	6.5	7.4	4.6
	男性60代以上	19.0	16.0	4.0	3.0	1.0	7.0	17.0	7.0
	女性・計	20.5	15.3	4.1	1.4	5.0	12.2	10.7	2.1
	女性20代	27.9	14.7	4.4	2.9	2.9	10.3	13.2	4.4
	女性30代	19.7	12.4	3.1	1.6	3.1	11.9	10.4	2.6
	女性40代	21.2	17.1	5.5	0.0	6.8	11.0	10.3	1.4
	女性50代	17.6	17.6	4.4	1.5	10.3	17.6	11.8	1.5
	女性60代以上	14.6	19.5	2.4	2.4	2.4	12.2	7.3	0.0